



キッズケータイ SH-03M

取扱説明書

はじめに

「SH-03M」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前やご利用中に、本書をお読みいただき、正しくお使いください。

取扱説明書について

■ クイックスタートガイド(本体付属品)

基本的な機能の操作について説明しています。

■ かんたん操作ガイド(本体付属品)

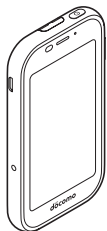
お子様がご利用いただくにあたって、知っておいていただきたい内容や、緊急時に必要となる操作をイラストなどで説明しています。
お子様と一緒にご確認ください。

■ 取扱説明書(PDFファイル)

機能の詳しい案内や操作について説明しています。
ドコモのホームページでダウンロードできます。

- 本書においては、「SH-03M」を「本端末」と表記しています。
- 本書は、お買い上げ時の内容を記載しています。
- 本書は端末カラーが「イエロー」の場合で説明しています。
- 本書の内容やホームページのURLに関して、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。

本体付属品



SH-03M本体



ブザー用
ストラップ

- クイックスタートガイド*
- かんたん操作ガイド*

- 本端末に対応するオプション品(別売)は、ドコモのオンラインショップでも確認、購入いただけます。

<https://onlineshop.smt.docomo.ne.jp/options/search.html>

目次

取扱説明書について	H2
本体付属品	1

注意事項

本端末のご利用について	4
安全上のご注意(必ずお守りください)	5
取り扱い上のご注意	14
防水／防塵／耐衝撃性能	19

ご使用前の確認

各部の名称と機能	25
ディスプレイの見かた	27
画面表示／アイコン	28
メニュー	30
充電	31
電池残量確認	33
電源を入れる／切る	33
初期設定	34
文字入力	34
日付と時刻	37
ちよこっと通知の起動	37
自分の情報	38
防犯ブザーについて	38

連絡先

連絡先の登録	41
履歴から連絡先の登録	41
メッセージから連絡先の登録	42
クイック発信の登録	42

電話

電話をかける	43
緊急電話	45
通話中の操作	46
通話履歴	46
電話を受ける	47
伝言メモ	48

メール

本端末で利用できるメールサービス	49
メッセージの作成・送信	49
メッセージの受信	50
メッセージの返信	50
メッセージの削除	50
定型文の編集	51
メッセージ設定	51
緊急速報「エリアメール」	52

便利な機能

時計.....	54
予定.....	55
アルバム.....	56
ライト.....	57

あんしん設定

暗証番号.....	58
防犯ブザー.....	58
電池残量通知.....	59
居場所を確認する(イマドコサーチ).....	60
おかえり通知.....	62
電源オフ.....	64
サイドキーロック.....	64
災害用伝言ダイヤル(171).....	64
編集許可設定.....	65
キッズつながりリンク(保護者向けアプリ).....	66

設定(お子様向けメニュー)

画面.....	71
音.....	72
マナーモード.....	72
漢字を使う.....	72

保護者メニュー

電話設定.....	74
ネットワーク.....	74
Bluetooth®機能.....	77
セキュリティ.....	79
システム.....	80

付録

メニュー一覧.....	82
お買い上げ時に登録されているデータ.....	87
メッセージ定型文一覧.....	88
トラブルシューティング(FAQ).....	88
ソフトウェアアップデート.....	93
保証とアフターサービス.....	95
主な仕様.....	97
携帯電話機の比吸収率(SAR)について.....	98
Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones.....	99
CAUTION.....	101
Inquiries.....	101
輸出管理規制.....	102
知的財産権について.....	102
SIMロック解除.....	103

索引

索引.....	104
---------	-----

注意事項

本端末のご利用について

- 本端末は、日本国内でのみ使用可能です。LTE・W-CDMA・無線LAN方式に対応しています。
- 本端末は無線を使用しているため、トンネル・地下・建物の中などで電波の届かない場所、屋外でも電波の弱い場所、LTEサービスエリアおよびFOMAサービスエリア外ではご使用になれません。また、高層ビル・マンションなどの高層階で見晴らしの良い場所であってもご使用になれない場合があります。なお、電波が強く電波状態は[■]を表示している状態で、移動せずに使用している場合でも通話が切れる場合がありますので、ご了承ください。
- 本端末は電波を利用している関係上、第三者により通話を傍受されるケースもないとはいえません。しかし、LTE・W-CDMA方式では秘話機能をすべての通話について自動的にサポートしますので、第三者が受信機で傍受したとしても、ただの雑音としか聞き取れません。
- 本端末は、音声をデジタル信号に変換して無線による通信を行っていることから、電波状態の悪い場所へ移動するなど、送信されてきたデジタル信号を正確に復元できない場合には、実際の音声と異なって聞こえる場合があります。
- お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、定期的にメモを取るなどして保管して下さるようお願いいたします。本端末の故障や修理、機種変更やその他の取り扱いなどによって、万が一、登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- 本端末は、データの同期や最新のソフトウェアバージョンをチェックするための通信、サーバーとの接続を維持するための通信など一部自動的に通信を行う仕様となっています。
- 端末の空き容量が少ない場合、起動中のアプリが正常に動作しなくなることがあります。その場合は保存されているデータを削除してください。
- 紛失に備え画面ロックのパスワードなどを設定し、本端末のセキュリティを確保してください。
- 利用規約などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。
- アプリおよびサービス内容は、将来予告なく変更される場合があります。
- ご利用の料金など詳しくは、ドコモのホームページをご覧ください。
- ディスプレイは、非常に高度な技術を駆使して作られています。一部に点灯しないドットや常時点灯するドットが存在する場合があります。これはディスプレイの特性であり故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- お買い上げ時には、ディスプレイの表面にシートが貼られています。はがしてから本端末をご使用ください。
- 市販のオプション品については、当社では動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷(※1)を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷(※2)を負う可能性が想定される場合および物的損害(※3)の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷:失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。

- ※2 軽傷:治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害:家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

- 次の絵表示の区分は、お守りいただく内容を説明しています。

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本端末、アダプタ、ブザー用ストラップの取り扱いについて(共通)

⚠危険



禁止

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高圧容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥をかけたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については以下をご参照ください。

☞P.19「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。

また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞P.19「防水／防塵／耐衝撃性能」



禁止

本端末に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつかけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください例

- ズボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける



禁止

本端末の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

本端末の外装(背面)を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



分解禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞P.19「防水／防塵／耐衝撃性能」



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については以下をご参照ください。

☞ P.19「防水／防塵／耐衝撃性能」



指示

オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



警告



禁止

落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



指示

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は必ず事前に本端末の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下等にご注意し、特に給油中は使用しないでください。

可燃性ガスなどへの引火により、爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く。

- 本端末の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」

⚠ 注意



禁止

破損したまま使用しないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレータ設定中は特にご注意ください。

落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水／防塵性能については以下をご参照ください。

【P.19「防水／防塵／耐衝撃性能」】



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

けがなどの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。ブザー用ストラップなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



指示

本端末を継続してご使用になる場合や充電中は温度が高くなることがありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまったりするなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

通話など、長時間の使用や充電中は、本端末やアダプタの温度が高くなることがあります。温度の高い部分に直接長時間触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。

本端末の取り扱いについて

⚠ 危険



禁止

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

本端末内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の診療を受けてください。

本端末内部の物質などの影響により、失明や体調不良などの原因となります。

警告



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

防犯ブザーを鳴らす場合は、耳元で鳴らさないでください。

難聴など耳への障害の原因となります。



指示

航空機へのご搭乗にあたり、本端末の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に悪影響を及ぼす原因となります。

なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。

使用を禁止されている場所では、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器や医用電気機器に悪影響を及ぼす原因となります。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本端末を耳から離してください。

ハンズフリーに設定して通話すると、本端末から大きな音が出ます。

待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。

大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。

また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレータ(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレータ(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本端末の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ ご注意いただきたい電子機器の例

補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」



指示

ディスプレイ部などを破損した際には、破損部や露出した本端末の内部にご注意ください。

破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池内部の物質が漏れたり、異臭がしたりするときは、直ちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ペットなどが本端末に噛みつかないようにご注意ください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

⚠ 注意



禁止

ストラップなどを持って本端末を振り回さないでください。

けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本端末は、ドコモショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。

目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。

内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後直ちに医師の診療を受けてください。



指示

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認の上ご使用ください。

車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合は直ちに使用を中止してください。



指示

本端末の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。

各箇所の材質については以下をご参照ください。

【P.14「材質一覧」】



指示

本端末の受話口、スピーカー（防犯ブザー）、スピーカー部に磁気を発生する部品を使用しているため、金属片（カッターの刃やホチキスの針など）が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。

暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。

アダプタの取り扱いについて

警告



禁止

アダプタのコードが傷んだら使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

DCアダプタはマイナスアース車専用です。プラスアース車には使用しないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、アダプタには触れないでください。

感電などの原因となります。



禁止

コンセントやアクセサリソケットにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、体の一部を触れさせないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

アダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属製ストラップなどの金属類を接触させないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに海外旅行用の変圧器(トラベルコンバーター)を使用しないでください。

発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本端末にアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

濡れた手でアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

指定の電源、電圧で使用してください。

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。

ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

DCアダプタ: DC12V・24V(マイナスアース車専用)



指示

DCアダプタのヒューズを交換する場合は、必ず指定のヒューズを使用してください。

指定以外のヒューズを使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。指定のヒューズに関しては、個別の取扱説明書でご確認ください。



指示

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

アダプタをコンセントやアクセサリソケットに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜く場合は、アダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、アダプタを持って抜いてください。

アダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本端末にアダプタを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



電源プラグを抜く

使用しない場合は、電源プラグをコンセントやアクセサリソケットから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、直ちに電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いてください。
付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



お手入れの際は、電源プラグをコンセントやアクセサリースOCKETから抜いて行ってください。
抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。

⚠️ 注意



コンセントやアクセサリースOCKETにつないだ状態でアダプタに継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。

医用電気機器近くでの取り扱いについて

⚠️ 警告



指示

植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本端末を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器をご使用になる場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近づくおそれがある場合には、事前に本端末を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

電源を切る場合は以下をご参照ください。

☞ P.33「完全に電源を切る」



指示

医療機関内における本端末の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。

材質一覧

端末

使用箇所	材質／表面処理
ディスプレイ面	アクリル樹脂+PC樹脂／AFコート
外装、防犯ブザー スイッチ部、キー部、 IMEIトレイ部	PC樹脂(ガラス入り)／塗装、ハードコート
サイドライト	PC樹脂
IMEIシール	PET樹脂／印刷

ブザー用ストラップ

使用箇所	材質／表面処理
リング部	PC樹脂／塗装、ハードコート
コード部	ナイロン繊維

取り扱い上のご注意

共通のお願い

- SH-03Mは防水／防塵性能を有しておりますが、本端末内部に水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や粉塵などの異物を入れたり、オプション品にこれらを付着させたりしないでください。

アダプタは防水／防塵性能を有していません。風呂場などの湿気が多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。調査の結果、これらの水濡れによる故障と判明した場合、保証対象外となります。修理につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。

- ・ 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
- ・ ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。

- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけない場合があります。

また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。

- エアコンの吹き出し口の近くに置かないでください。急激な温度の変化により結露し、内部が腐食し故障の原因となります。

- **本端末に無理な力がかからないように使用してください。**
多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板、内蔵電池などの故障、破損の原因となります。
また、外部接続機器を外部接続端子に差した状態の場合、故障、破損の原因となります。
- **オプション品は、NTTドコモが指定したものを使用してください。**
指定以外のものを使用すると、故障、破損の原因となります。
- **対応の各オプション品に添付されている個別の取扱説明書をよくお読みください。**
- **落としたり、衝撃を与えたりしないでください。**
故障、破損の原因となります。

本端末についてのお願ひ

- **ディスプレイを強く押したり、先の尖ったもので操作したりしないでください。**
傷つくことがあり、故障、破損の原因となります。
- **極端な高温、低温は避けてください。**
温度は5℃～35℃、湿度は35%～85%の範囲でご使用ください。
- **家庭用電子機器(テレビ・ラジオなど)をお使いになっている近くで使用すると、悪影響を及ぼす原因となりますので、なるべく離れた場所でご使用ください。**
- **お客様ご自身で本端末に登録されたデータは、別にメモを取るなどして保管してください。**
万が一登録されたデータが消失してしまうことがあっても、当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

- **外部接続端子に外部接続機器を接続する際に斜めに差したり、差した状態で引っ張ったりしないでください。**
故障、破損の原因となります。
- **使用中や充電中に本端末が温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。**
- **磁気カードや磁気を帯びたものを本端末に近づけないでください。**
キャッシュカード、クレジットカード、交通系ICカードなどのデータが消えてしまうことがあります。
また、強い磁気を近づけると本端末の誤動作の原因となります。
- **本端末をフィルムやシールで装飾しないでください。**
近接センサーを使用する各種機能が正常に動作しない場合があります。
近接センサーの位置は、以下をご参照ください。
P.25「各部の名称と機能」
- **内蔵電池は消耗品のため、保証対象外です。**
内蔵電池の使用条件により、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れる場合があります。
十分に充電しても使用時間が極端に短くなったときや、内蔵電池が膨らんでいるときは内蔵電池の交換時期です。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- **充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。**
- **内蔵電池の使用時間は、使用環境や内蔵電池の劣化度により異なります。**

- 本端末を保管される場合は、内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となるため、下記のような状態で保管しないでください。

- ・ フル充電状態(充電完了後すぐの状態)での保管
- ・ 電池残量なしの状態(本端末の電源が入らない程消費している状態)での保管

なお、保管に適した電池残量の目安は40パーセント程度です。

- 本端末の内蔵電池の種類は次のとおりです。

表示	電池の種類
Li-ion00	リチウムイオン電池

アダプタについてのお願い

- 充電は、適正な周囲温度(5℃～35℃)の場所で行ってください。
- 次のような場所では、充電しないでください。
 - ・ 湿気、ほこり、振動の多い場所
 - ・ 家庭用電子機器(テレビ・ラジオなど)の近く
- 充電中にアダプタが温かくなることがありますが、異常ではありません。そのままご使用ください。
- DCアダプタを使用して充電する場合は、自動車のエンジンを切ったまま使用しないでください。
自動車のバッテリーを消耗させる原因となります。
- 抜け防止機構のあるコンセントをご使用の場合、そのコンセントの取扱説明書に従ってください。
- 強い衝撃を与えないでください。また、充電端子を変形させないでください。
故障の原因となります。

Bluetooth機能を利用する場合のお願い

- 本端末は、Bluetooth機能を利用した通信時のセキュリティとして、Bluetooth標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容などによってセキュリティが十分でない場合があります。Bluetooth機能を利用した通信を行う際にはご注意ください。
- Bluetooth機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 周波数帯について

本端末のBluetooth機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で[ほごしゃメニュー]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]▶[システム]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4:2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
- ② FH:変調方式がFHSS方式であることを示します。
- ③ 4:想定される干渉距離が40m以下であることを示します。
- ④ XX:変調方式がその他の方式であることを示します。
- ⑤ 8:想定される干渉距離が80m以下であることを示します。
- ⑥ ■■■■■:2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避不可であることを意味します。

● Bluetooth機器使用上の注意事項

本端末の利用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで利用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「他の無線局」と略します)が運用されています。

1. 本端末を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、本端末と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに利用場所を変えるか、「完全に電源を切る」など電波干渉を避けてください(※P.33「完全に電源を切る」)。
3. その他、ご不明な点につきましては、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

無線LAN(WLAN)についてのお願い

- 無線LAN(WLAN)は、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者に通信内容を盗み見られたり、不正に侵入されたりする可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、利用することを推奨します。
- 無線LAN機能を利用した通信時にデータや情報の漏洩が発生しましても、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

● 無線LANについて

電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで利用しないでください。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなったりすることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れたりすることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを利用していると、正しく検索できない場合があります。

● 周波数帯について

本端末の無線LAN機能が利用する周波数帯は、ホーム画面で[ほごしゃメニュー]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]▶[システム]▶[認証]で確認できます。ラベルの見かたは次のとおりです。



- ① 2.4: 2400MHz帯を利用する無線設備を表します。
 - ② DS: 変調方式がDS-SS方式であることを示します。
 - ③ OF: 変調方式がOFDM方式であることを示します。
 - ④ 4: 想定される与干渉距離が40m以下であることを示します。
 - ⑤ ■■■ ■■■ ■■■ : 2400MHz～2483.5MHzの全帯域を利用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。
- 本端末の無線LANで設定できるチャンネルは1～13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんので、ご注意ください。
- 航空機内の利用は、事前に各航空会社へご確認ください。

● 2.4GHz機器使用上の注意事項

WLAN搭載機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)および特定小電力無線局(免許を要しない無線局)ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかご利用を中断していただいた上で、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせいただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、裏表紙の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。

電波障害自主規制について

- 本製品は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本製品の電子銘板に表示しています。

電子銘板は、本製品で以下の操作を行うことで、ご確認いただくことができます。

ホーム画面で[ほごしゃメニュー]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]▶[システム]▶[認証]

注意

- 改造された本端末は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法／電気通信事業法に抵触します。

本端末は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明等に関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術基準適合認定等に関する規則を順守しており、その証として「技適マーク」が本端末の電子銘板に表示されています。電子銘板は、本端末で次の手順でご確認いただけます。

ホーム画面で[ほごしゃメニュー] ▶ 保護者用パスワードを入力 ▶ [確認] ▶ [システム] ▶ [認証]

本端末内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

- 自動車などを運転中の使用にはご注意ください。

法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、手で持って通話することは、罰則の対象となります。

- Bluetooth・無線LAN(WLAN)機能は日本国内で利用してください。

本機能は日本国内での無線規格に準拠し認定を取得しています。海外でご利用になると罰せられることがあります。

- 基本ソフトウェアを不正に変更しないでください。

ソフトウェアの改造とみなし故障修理をお断りする場合があります。

防水／防塵／耐衝撃性能

SH-03Mは、IPX5※1、IPX8※2の防水性能、IP6X※3の防塵性能を有しています。また、MIL規格に準拠する試験※4をクリアした耐衝撃構造を採用しています。

※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から12.5L/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、通信機器としての機能を有することを意味します。

※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに携帯電話を静かに沈め、約30分間放置後に取り出したときに通信機器としての機能を有することを意味します。

※3 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に携帯電話を8時間入れてかくはんさせ、取り出したときに内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。

※4 MIL規格準拠

米国国防総省が制定したMIL-STD-810G Method 516.7: Shock-ProcedureⅥに準拠した規格において、高さ1.22mから合板(ラワン材)に製品を26方向で落下させる試験を実施しています。

● 本端末の有する性能は試験環境下での確認であり、実際の使用時すべての環境での動作を保証するものではありません。

また、無破損、無故障を保証するものではありません。

SH-03Mが有する防水／防塵性能でできること

- 雨の中で傘をささずに通話ができます(1時間の雨量が20mm程度)。
- **本端末は、国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使って洗うことができます(シャープ株式会社調べ)。その他の洗剤は使用しないでください。**
 - ・ 洗いかたについては「ハンドソープでの洗いかたについて」(P.21)をご参照ください。
- ※ 本製品の有する性能は試験環境下での確認であり、すべての泡タイプのハンドソープで洗えることを保証するものではありません。
- **本端末についた汚れや泡は、やや弱めの水流(6L/分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で、しっかりすすいでください。ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください(P.23「水に濡れたときの水抜きについて」)。**
- プールサイドで使用できます。ただし、プールの水をかけたり、プールの水に浸けたりしないでください。

ご利用にあたって

- 防水／防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず2年に1回、部品の交換をおすすめします。部品の交換は端末をお預かりして有料にて承ります。ドコモ指定の故障取扱い窓口をお持ちください。

注意事項

- 水中で端末を使用(キー操作を含む)しないでください。故障の原因となります。
- 規定以上の強い水流(6L/分を超える)を直接当てないでください。SH-03MはIPX5の防水性能を有しておりますが、故障の原因となります。
- 常温(5℃～35℃)の水以外の液体をかけたり、浸けたりしないでください。常温の水以外の液体をかけたり、浸けたりした場合は、そのまま使用せず、常温の水で洗ってください。
- 洗濯機などで洗わないでください。
- 結露防止のため、寒い場所から暖かい場所へ移動するときは端末が常温になってから持ち込んでください。
- 温泉の湯や指定以外のせっけん、洗剤、入浴剤の入った水には絶対に浸けないでください。
- 熱湯に浸けたり、サウナで使用したり、温風(ドライヤーなど)を当てたりしないでください。
- 海水には浸けないでください。
- 砂／泥の上に直接置かないでください。
- 万が一、塩水や海水、飲料、調味料、食品、泥や土などの異物が付着した場合には、すぐに洗い流してください。
- 乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、傷や故障の原因となります。
- 濡れたまま放置しないでください。寒冷地で凍結するなど、故障の原因となります。
- 本端末は水に浮きません。
- 落下させないでください。傷の発生などにより防水／防塵性能の劣化を招くことがあります。
- 受話口、送話口、スピーカーに水滴を残さないでください。通話不良となる恐れがあります。

- 受話口、送話口、microUSB-B接続端子、ストラップ取付口、スピーカー（防犯ブザー）、スピーカーなどを尖ったものでつつかないでください。
- オプション品は防水／防塵性能を有していません。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りでは使用しないでください。



指定以外の
せっけん／
洗剤／入浴剤



海水



プール



温泉



砂／泥

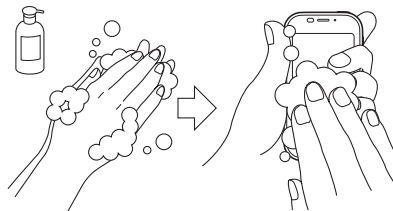
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。また、調査の結果、お客様の取り扱いの不備による故障と判明した場合、保証の対象外となります。

ハンドソープでの洗いかたについて

本端末を洗う場合には注意事項をご確認の上、次の手順で行ってください。

- 市販のアクセサリ商品（端末カバー、ケース、ストラップなど）は取り外してください。なお、市販のアクセサリ商品の取り扱いについては、各商品の注意事項をご確認ください。
- 国内メーカー製の家庭用泡タイプのハンドソープを使用してください。その他の洗剤は使用しないでください。
- 本端末を洗う際は、腕時計、指輪、付け爪などの装飾品は外してください。本端末に傷がつく恐れがあります。
- 本端末を洗う際は、ブザー用ストラップを取り外してください。
- 本端末を洗う際は、完全に電源を切ってから行ってください（※P.33「完全に電源を切る」）。

- 1 泡タイプのハンドソープを手にとり、泡立てる
▶ 本端末を手のひらに乗せ、前面と背面を泡でこするように洗う



2 前面、背面、各キーなど、本端末についての泡が完全になくなるまですすぐ

- やや弱めの水流(6L/分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーより約10cm離れた位置ですすいでください。



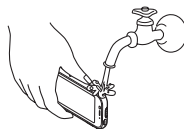
3 受話口、microUSB-B接続端子、スピーカー(防犯ブザー)、スピーカーをすすぐ

- 受話口、microUSB-B接続端子、スピーカー(防犯ブザー)、スピーカーに泡ハンドソープの成分が残っていると目詰まりが発生し、着信音や通話時の音質が低下する恐れがあります。また、microUSB-B接続端子は充電不良など故障の原因となります。しっかり洗い流してください。



スピーカー(防犯ブザー)、
スピーカー

受話口



microUSB-B接続端子

4 水抜きする

- 水抜きについては「水に濡れたときの水抜きについて」(P.23)をご参照ください。
- 十分に乾燥させて、水滴が残っていないことを確認してください。

水に濡れたときの水抜きについて

端末を水に濡らした場合、拭き取れなかった水があとから漏れてくる場合がありますので、次の手順で水抜きを行ってください。

1 本端末をしっかりと持ち、前面、背面を乾いた清潔な布などでよく拭き取る



2 端末をしっかりと持ち、20回程度水滴が飛ばなくなるまで振る

- 受話口、送話口、microUSB-B接続端子、スピーカー（防犯ブザー）、スピーカーの位置が入れ替わるように、端末の向きを変えて同じように振ってください。
- 端末を振り落とさないように、しっかり持ってください。

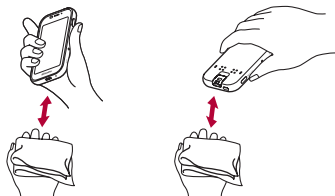


送話口の水抜きの
ために送話口を
下にして振る

受話口の水抜きの
ために受話口を
下にして振る

3 受話口、送話口、microUSB-B接続端子、キー、ストラップ取付口、スピーカー（防犯ブザー）、スピーカーなどのすき間に溜まった水は、乾いた清潔な布などに本端末を10回程度振るように押し当てて確実に拭き取る

- 各部の穴に水が溜まっていることがありますので、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。



4 端末から出てきた水分を乾いた清潔な布などで十分に拭き取り、約3時間自然乾燥させる

- 水を拭き取ったあとに本体内部に水滴が残っている場合は、水が染み出ることがあります。
- 水が抜けない場合は音が聞こえづらいことがありますので、再度布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

充電のとき

オプション品は防水／防塵性能を有していません。充電時、および充電後には、必ず次の点を確認してください。

- 端末に水滴や異物が付着していないか確認してください。異物が付着している場合は、すぐに洗い流してください。また、濡れている場合や水に濡れたあとは、よく水抜きをして乾いた清潔な布などで拭き取り、自然乾燥させてから充電してください。

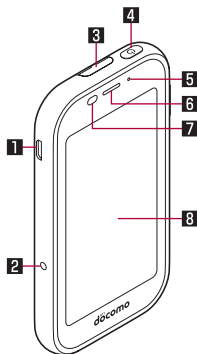
警告

端末に水滴や異物が付着している状態では、microUSB-Bプラグを絶対に接続しないでください。

- 端末は防水／防塵性能を有しておりますが、ACアダプタ（別売）は防水／防塵性能を有しておりません。濡れたり汚れたりしている状態でmicroUSB-Bプラグを挿入すると、端末やmicroUSB-Bプラグに付着した水分や異物などにより、充電ショートによる異常発熱、故障、火災、やけどの原因となります。
- 濡れた手でACアダプタに触れないでください。感電の原因となります。
- ACアダプタは、水のかからない状態で使用してください。風呂場、シャワー室、台所、洗面所などの水周りで使用しないでください。火災や感電の原因となります。

ご使用前の確認

各部の名称と機能



1 microUSB-B接続端子(充電端子)

- 充電時などに使用します。
- 外部機器との接続についてはP.31「充電」

2 サイドライト

- 防犯ブザー鳴動中や[ライト]からサイドライトを点けると点滅します。
- 防犯ブザーについてはP.38「防犯ブザーについて」
- [ライト]についてはP.57「ライト」

3 IMEIトレイ

4 電源キー

- 電源を入れる／切るときや、画面を点灯／消灯するときに使用します。
- 電源を入れる／切についてはP.33「電源を入れる／切る」

5 充電／着信ランプ

- 充電中に電池残量約94%以下の場合は赤色点灯し、電池残量約95%以上の場合は緑色点灯します。充電完了後、しばらくすると消灯します。充電ができない状態のときは赤色点滅します。
- 電話着信中やイマドコサーチで探されているとき、不在着信や新着メッセージありなどのお知らせがあるときは青色点滅します。
- サイドライトが点滅しているときは、充電／着信ランプは消灯したままになります。

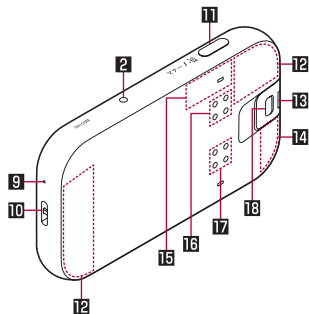
6 受話口

7 近接センサー／明るさセンサー

- 通話中に顔の接近を検知して誤動作を防止したり、画面の明るさの自動制御に使用したりします。
- センサー部分にはシールなどを貼らないでください。

8 ディスプレイ／タッチパネル(画面)

- タッチパネルの操作についてはP.27「タッチパネルの操作」
- お買い上げ時には、表面にシートが貼られています。はがしてから本端末をご使用ください。



9 送話口

10 ストラップ取付口

11 マナーモード: サイドキー

- 約2秒間押したあと、本端末が振動したら、マナーモードを起動/解除します。
- 10秒以上押すと、ちょこっと通知を起動します。

12 LTE/FOMAアンテナ※

13 ブザー用ストラップ取付口

14 GPSアンテナ※

15 Bluetooth/Wi-Fiアンテナ※

16 スピーカー(防犯ブザー)

- 防犯ブザー音がここから聞こえます。

17 スピーカー

- 着信音などがここから聞こえます。
- ハンズフリー通話中は相手の声がここから聞こえます。

18 防犯ブザースイッチ

※本体に内蔵されています。手で覆うと通信品質に影響をおよぼす場合があります。

- 外装(背面)は取り外せません。無理に取り外そうとすると破損や故障の原因となります。
- 本端末の電池は内蔵されており、お客様ご自身では交換できません。

IMEIトレイについて

- 本端末の天面には、IMEI情報(端末識別番号)などを印刷したシールが貼られたトレイが収納されています。修理依頼やアフターサービスなどで、IMEI番号が必要となりますので、取り外したり、シールをはがしたりしないでください。
IMEIトレイ(銘板トレイ)の取り扱いに関する注意事項については、「アフターサービスについて」(P.95)をご参照ください。
- IMEIトレイを無理に引き出したり、力を加えたりすると、破損する恐れがありますのでご注意ください。
- IMEIトレイを引き出してしまった場合は、ゆっくりと差し込んでください。

本端末の強制再起動について

- (電源ボタン)を12秒以上押すと、強制的に再起動させることができます。強制的に再起動させるため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

ディスプレイの見かた

タッチパネルの操作

ディスプレイ(タッチパネル)を使用するための操作について説明します。

- 利用中の機能や画面によって操作は異なります。

タッチパネル利用時のご注意

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押したり、先が尖ったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作
 - 爪の先での操作
 - 異物を操作面に乘せたままでの操作
 - 保護シートやシールなどを貼った操作
 - タッチパネルが濡れたままでの操作
 - 指が汗や水などで濡れた状態での操作
 - 水中での操作
- 確認画面などの表示中に、確認画面やステータスバー以外をタッチすると操作が中止されることがあります。

■ タッチ

画面に表示されるキーや項目に触れて指を離すと、選択・決定を行います。



■ ロングタッチ

利用中の機能や画面によっては、タッチパネルに触れたままにするとメニューが表示されることがあります。

■ スライド(スワイプ)/ドラッグ

タッチパネルに触れたまま指を動かすと、画面をスクロールしたり、アイコンなどを目的の位置まで移動したりできます。また、メニューや項目に間違っ触れたときにメニューや項目から離れるように指を動かすと、選択を中止できます。



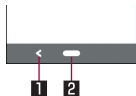
■ フリック

ホーム画面などでタッチパネルをはらうように指を動かすと、ページの切り替えができます。



ナビゲーションバーの操作

画面下部のナビゲーションバーに表示されるキーを使って基本的な操作を行うことができます。



1 ◀ / ▶ : 戻るキー / 閉じるキー

- 1つ前の画面に戻します。
- キーボードを閉じます。

2 ◻ : ホームキー

- ホーム画面を表示します。

画面表示 / アイコン

画面上部のステータスバーに表示されるアイコンで、端末の状態や不在着信の有無など、さまざまな情報を知ることができます。ステータスパネルを表示させると詳細情報を確認できます。

アイコンの見かた

- 表示されるアイコンには、次の2種類があります。
 - お知らせアイコン: 不在着信や新着メッセージなどをお知らせします。
 - ステータスアイコン: 電池残量や電波状態など端末の状態を表します。

お知らせアイコン
ステータスバー

A diagram of a status bar with two icons. The left icon is labeled 'お知らせアイコン' and the right icon is labeled 'ステータスアイコン'. The status bar is shown with a white background and a black border.

- お知らせや端末の状態を表すアイコンが複数あり、表示範囲内に表示できない場合は、[・]が表示されます(表示できないアイコンの数によって[・]の数が変わります)。ステータスパネルを表示して確認してください。

■ 主なお知らせアイコン一覧

☎: 不在着信あり (P.46「通話履歴」)

✉: 新着メッセージあり (P.49「メッセージの作成・送信」)

📶: 新着エリアメールあり (P.52「緊急速報「エリアメール」」)

🕒: めざまし情報あり (P.54「めざまし」)

🕒: タイマー情報あり (P.54「タイマー」)

🕒: ストップウォッチ情報あり (P.55「ストップウォッチ」)

📞: 発信中 / 着信中 / 通話中 (P.43「電話」)

📝: 伝言メモあり (P.48「伝言メモ」)

📶: 本体メモリの空き容量低下

🔄: ソフトウェアアップデート情報あり (P.93「ソフトウェアアップデート」)

⚙️: 初期設定のお知らせ

📍: 位置提供(GPS)を[位置提供ON]に設定中 (P.61「イマドコサーチの設定」)

📍: 位置情報提供完了

■ 主なステータスアイコン一覧

: めざまし設定中(※P.54「めざまし」)

電池残量表示

~ : 約100% ~ 約6%

: 約5%以下

● 充電中は電池マークに が重なって表示されます。

電波状態表示

~ : レベル表示(5段階)

: 圏外

Wi-Fi電波状態表示

~ : レベル表示(5段階)

: 機内モード中(※P.74「ネットワーク」)

Bluetooth表示(※P.77「Bluetooth®機能」)

: [Bluetooth] をオンに設定中

マナーモードのモード表示(※P.72「マナーモード」)

: 通常マナーモード

: サイレントマナーモード

通話中表示(※P.46「通話中の操作」)

: ハンズフリー通話中

: 位置情報をGPSで測位中(※P.60「GPS機能の利用」)

※ インターネット接続されていないアクセスポイントに接続中は、
[] / [] のように電波状態表示に [] が重なって表示されます。

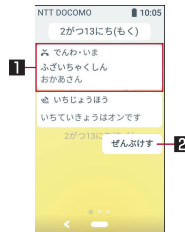
ステータスパネルの利用

1 ステータスバーを下にドラッグ

- ステータスパネルが表示されます。

2 ステータスパネルを利用する

■ ステータスパネルの見かた



1 通知詳細情報

- 端末の状態やお知らせの内容を確認できます。
- 詳細情報の種類によっては、次の操作ができます。
 - ・ 対応するアプリの起動: 詳細情報や機能をタッチ
 - ・ 詳細情報の消去: 詳細情報を左右にフリック

2 ぜんぶけす

- 通知詳細情報とお知らせアイコンを消去します。通知詳細情報の内容によっては消去されない場合があります。

メニュー

■ メニューを呼び出す

[⋮]などのメニューキーをタッチすると、その画面で利用できる機能(メニュー)が表示されます。

例:アルバム画面



■ 設定の切替

設定項目の横にオン/オフ切替キーなどが表示されているときは、タッチすることでオン/オフを切り替えることができます。

例:めざまし画面(保護者メニューから表示した場合)

- [🔴]はオン、[🔵]はオフの状態です。



充電

お買い上げ時は、内蔵電池は十分に充電されていません。必ず充電してからご使用ください。

- 本端末に対応する最新の充電機器は、ドコモのオンラインショップでご確認ください。

<https://onlineshop.smt.docomo.ne.jp/options/search.html>

■ 充電時のご注意

- 充電時間や十分に充電したときの利用可能時間の目安についてはP.97「主な仕様」
- 端末の電源を入れておいても充電できます（充電中は電池マークに[⚡]が重なって表示されます）。
- 充電完了後、ACアダプタ（別売）やDCアダプタ（別売）を長時間挿したままにすると、充電量が減少します。この場合、ACアダプタ（別売）やDCアダプタ（別売）から再び充電を行いますが、ACアダプタやDCアダプタを端末から取り外すタイミングによっては、内蔵電池が本来の充電量より少ない場合があります。
- 充電完了後でも、端末を長時間放置している場合は電池残量が減少していることがあります。
- 電池が切れた状態で充電開始時に、充電ランプがすぐに点灯しない場合がありますが、充電は始まっています。
- 電池切れの表示がされたあと、電源が入らない場合は、しばらく充電してください。
- 充電中に充電ランプが赤色で点灯していても、電源を入れることができない場合があります。このときは、しばらく充電してから電源を入れてください。

- 電池残量が十分ある状態で、頻繁に充電を繰り返すと、電池の寿命が短くなる場合がありますので、ある程度使用してから（電池残量が減ってからなど）充電することをおすすめします。
- 電池温度が高くなった場合、充電完了前でも自動的に充電を停止する場合があります。充電ができる温度になると自動的に充電を再開します。

■ 内蔵電池の寿命

- 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに1回で使える時間が、次第に短くなっていきます。
- 1回で使える時間がお買い上げ時に比べて半分程度になったら、内蔵電池の寿命が近づいていますので、早めに交換することをおすすめします。内蔵電池の交換につきましては、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。
- 充電しながら長時間使用すると内蔵電池の寿命が短くなる場合があります。



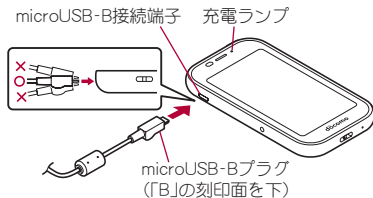
Li-ion00

ACアダプタで充電

ACアダプタ 05(別売)を使って充電する場合は、次の操作を行います。

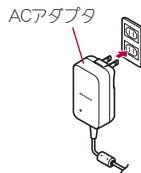
1 ACアダプタのmicroUSB-Bプラグを「B」の刻印面を下にして、端末のmicroUSB-B接続端子に水平に差し込む

- microUSB-Bプラグの向きをよく確かめ、水平に差し込んでください。



2 ACアダプタの電源プラグを起こし、コンセントに差し込む

- 充電ランプが点灯し、充電が開始します。
- フル充電状態になり、しばらくすると、充電ランプは消灯します。



3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、microUSB-BプラグをmicroUSB-B接続端子から水平に抜く

- 詳しくはACアダプタ 05の取扱説明書をご覧ください。
- ACアダプタ 05は、AC100Vから240Vまで対応しています。
- ACアダプタのプラグ形状はAC100V用(国内仕様)です。
- 無理に差し込んだり抜いたりすると、microUSB-B接続端子やmicroUSB-Bプラグが破損や故障する場合がありますので、ご注意ください。

DCアダプタで充電

DCアダプタ 05(別売)は、自動車のアクセサリソケット(12V/24V)から充電するための電源を供給するアダプタです。

DCアダプタ 05を使用する場合は、USBケーブル A to B 01(別売)が必要です。詳細については、DCアダプタ 05、USBケーブル A to B 01の取扱説明書をご覧ください。

- DCアダプタはマイナスアース車専用です(DC12V・24V両用)。
- 車のエンジンを切ったままで使用しないでください。車のバッテリーを消耗させる場合があります。
- DCアダプタのヒューズは消耗品ですので、交換の際はお近くのカー用品店などでお買い求めください。

USBケーブルで充電

端末とパソコンをUSBケーブル A to B 01(別売)などで接続すると、端末を充電することができます。

- パソコンなどと接続すると、本端末の本体メモリ内に画像を転送したりできます(☞P.81「USB設定」)。

電池残量確認

電池残量はステータスバーに表示される電池残量表示のアイコンで確認できます。

- 電池残量表示のアイコンについては☞P.29「主なステータスアイコン一覧」

電源を入れる／切る

■ 電源を入れる

1 (3秒以上)

- はじめて端末の電源を入れたときに初期設定を行ってください(☞P.34「初期設定」)。

■ 電源を切る

1 (3秒以上)

- [電源オフモード設定]を[簡易電源オフ]に設定している場合は、電源が切れる直前に現在地通知が行われます(☞P.64「電源オフ」)。

完全に電源を切る

お買い上げ時は[電源オフモード設定]が[簡易電源オフ]に設定されているため、を押しても完全には電源が切れません。

航空機内や病院内などでは、電波により電子機器に悪影響を及ぼす原因となる場合があります。また、本端末を洗う場合などでは故障の原因となる場合があります。

次の操作で完全に電源を切ってください。

1 保護者メニューを表示する

- 保護者メニューを表示するには☞P.73「保護者メニューを表示する」

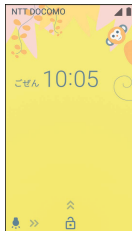
2 [電源オフ] ▶ [いますぐ完全電源オフ]

■ ディスプレイの表示／非表示

⓪を押したときや端末を一定時間使用しなかったときは、ディスプレイの表示が消えます。
ディスプレイが消えているときに⓪／マナーモードを押すと、ディスプレイが表示されます。

■ タッチパネルのロック

電源を入れたときやディスプレイを表示させたときはタッチパネルがロックされています。
画面を上からスワイプすると、ロックが解除されます。



タッチパネルのロック画面の操作

- サイドライト点滅:[人]を右にスワイプ
- 通知詳細情報の表示:画面を下にスワイプ
- タッチパネルのロック画面には通知が表示されます。通知の表示についてはP.79「ロック画面の通知」

初期設定

はじめて端末の電源を入れた場合は、初期設定画面が表示されます。画面の指示に従って、[SIM情報設定]を行ってください。

1 初期設定画面で[設定]

2 内容を確認し画面の指示に従って設定

- [SIM情報設定]については、「SIM情報設定」(P.75)をご参照ください。

■ 通知から設定

[SIM情報設定]を行ったあと、通知を利用して設定を行います。

1 ステータスバーを下にドラッグ

- [保護者の方へ]と[いちじょうほう]の通知が表示されます。

2 通知をタッチ▶内容を確認し画面の指示に従って設定

- 通知されている内容の確認／設定を行ってください。

文字入力

タッチパネルに表示されるキーボードを利用して文字入力をします。

- 1つの文字入力キーに複数の文字が割り当てられています。文字入力キーを上下左右にフリックして、文字を入力します。
- 入力したい文字が表示されるまで文字入力キーをタッチして、文字を入力することもできます。

キーボードの見かた



※各キーは設定や状況に応じて表示が切り替わります。

1 定型文キー

- 定型文を選択して入力します。
 - ・ ユーザーオリジナルの定型文を作成することもできます (P.51「定型文の編集」)。

2 カーソルキー

- カーソルを移動したり、変換する文字の区切りを変更したりできます。

3 記号キー

- 絵文字／記号／顔文字リストを表示します。
 - ・ 機能によっては、入力できないものがあります。

4 入力モード切替キー

- 入力モードを変更します。
 - ・ タッチすると、半角英字→半角数字→ひらがな漢字の順に、入力モードが切り替わります。

5 削除キー

- カーソルの左の文字を削除します。

6 確定キー／改行キー／スペースキー

- [Enter]: 入力中の文字を確定します。
- [Enter]: カーソルの位置で改行します。
- [Space]: スペースを入力します。

7 大文字・小文字キー／スペースキー

- [Shift+あ]: 入力した文字を大文字／小文字に切り替えたり、濁点／半濁点を付けたりします。
- [Shift+A-a]: 入力した英字を大文字／小文字に切り替えたり、上にフリックしてアポストロフィを入力したりします。
- [Space]: スペースを入力します。

文字入力のしかた

例:「文字」と入力するとき

1 文字入力画面で「もじ」と入力



1 展開

- 変換候補欄を展開します。

2 変換候補欄

- 変換候補をタッチすると入力できます。

2 []



1 縮小

- 変換候補欄を縮小します。

2 変換候補欄

- 変換候補をタッチすると入力できます。

3 よそく

- 予測候補を表示します。

4 へんかん

- 変換候補を表示します。

5 カナ

- 入力した文字のカタカナ、タッチしたキーに割り当てられた英字や記号などの変換候補を表示します。

3 変換候補欄で「文字」を選ぶ

文字入力詳細設定

文字入力の詳細設定を行います。

1 保護者メニューを表示する

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [文字入力詳細設定]

3 項目を選ぶ

- **入力補助**: トグル入力を利用するか設定します。
- **辞書／入力設定**: 辞書／入力設定についてはP.36「辞書／入力設定」
- **各種リセット**: S-Shoinの設定や学習辞書、顔文字リストをリセットします。
- **バージョン情報**: S-Shoinのバージョンを確認できます。

■ 辞書／入力設定

1 保護者メニューを表示▶[文字入力詳細設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [辞書／入力設定]

3 項目を選ぶ

- **ユーザー辞書**: 日本語／英語のユーザー辞書の登録／編集／削除をします。
- **文字の入力**: お子様の学年に合わせて、文字を入力するときの変換に使う漢字の範囲を設定します。また、自動的に更新するか設定できます。

【文字の入力】について

- お子様でも[じをかくとき]から保護者用パスワードを使用しないで同じ設定ができます(☞P.72「漢字を使う」)。
- 学年を設定し、[自動で切りかえ]を有効にすると、日付が4月1日になったときに自動的に1学年上の設定に切り替わります。[6年生までの漢字]に設定しているときは[大人と同じ]に切り替わります。

日付と時刻

日時を自動的に補正するように設定したり、手動で日付・時刻を設定したりすることができます。

1 保護者メニューを表示する

- 保護者メニューを表示するには☞P.73「保護者メニューを表示する」

2 【システム】▶【日付と時刻】

3 項目を選ぶ

- **日付と時刻の自動設定**: 日時を自動的に補正するか設定します。
- **日付設定**: 日付を手動で設定します。
- **時刻設定**: 時刻を手動で設定します。

【日付と時刻の自動設定】をオンにしたとき

- 電源を入れてもしばらく時刻が補正されない場合は、電源を入れ直してください。
- 電波状況によっては時刻を補正できない場合があります。
- 数秒程度の誤差が生じる場合があります。

ちょこっと通知の起動

ちょこっと通知を起動して、現在地情報をイマドコサーチのご契約者(探す側)に送信できます。

- 利用する場合は、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

1 ホーム画面で【ちょこっとつうち】▶【OK】

-  を10秒以上押しても、ちょこっと通知を起動できません。
-  を約2秒間押すと、本端末が振動します。このとき、 から指を離すと、マナーモードの起動／解除になります。必ず10秒以上押し続けてください。

自分の情報

自局電話番号(ご契約電話番号)を確認します。

- あらかじめ登録すると、住所やメモも確認できます。

1 ホーム画面で[せってい] ▶ [じぶんのじょうほう]

- 保護者メニューを表示 ▶ [自分の情報] でも自分の情報画面を表示できます。

■ 住所やメモを登録する

1 保護者メニューを表示 ▶ [自分の情報] ▶ [✎]

- 保護者メニューを表示するには P.73「保護者メニューを表示する」
 - [編集許可設定] で [自分の情報] をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用パスワードなし)でも設定できます (P.65「編集許可設定」)。
- ホーム画面で[せってい] ▶ [じぶんのじょうほう] ▶ [✎]

2 住所／メモを入力 ▶ [保存]

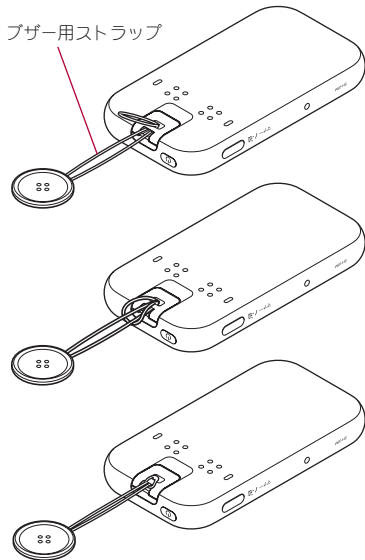
- 電話番号は編集できません。

防犯ブザーについて

- 電池残量がないときは防犯ブザーは動作しません。ただし、電池残量がなくなって電源が切れた場合でも、完全に電池残量がなくなるまでは、一部動作する場合があります。
- 防犯ブザースイッチが引き出されているときは、電源を切ることができません。
- [ブザー音] をオフに設定しているときは、防犯ブザーは鳴りませんが、[ブザー連動発信] など防犯ブザーの動作に関連して設定されている機能は動作します。
- 電源を切っているときに防犯ブザースイッチを引き出すと、電源が入り防犯ブザーが動作します。
- 防犯ブザーの音量は変更できません。大音量で音が鳴りますので、ご使用の際はご注意ください。
- 取り付けた付属のブザー用ストラップをかばんやポケットに引っかけてしまうなど、誤ってブザーが鳴ってしまう場合があります。ご注意ください。
- ブザー用ストラップが傷んでいないかを点検してください。傷んでいる場合は使用を中止してください。
- 長期間にわたって使用しない場合、定期的に操作して正常に動作することを確認してください。
- 防犯ブザーは、周囲の注意をこちらに向けるためのもので、犯罪防止や安全を保障するものではありません。本機能を使用した際に、万が一損害が発生したとしても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- [ブザー通知] を利用する場合は、イマドコサーチの検索対象として設定されている必要があります。イマドコサーチについては、ドコモのホームページなどをご覧ください。

ブザー用ストラップの取り付けかた

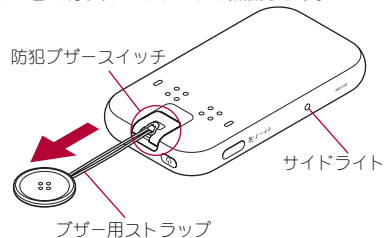
1 ブザー用ストラップ取付口にストラップのひもを通し、ひもの輪にストラップ本体をくぐらせる



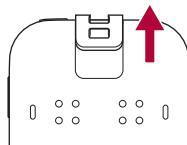
防犯ブザーを鳴らす

1 ブザー用ストラップを引っ張り、防犯ブザースイッチを引き出す

- ブザー音が鳴り、サイドライトが点滅します。



- 手を使って防犯ブザースイッチを上へ引いても、防犯ブザーを鳴らすことができます。

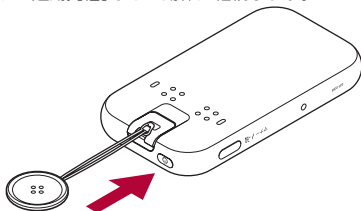


- マナーモード中でもブザー音は鳴ります。

防犯ブザーを止める

1 防犯ブザースイッチを戻す

- ブザー音が停止し、サイドライトが消灯します。
[ブザー連動発信]などの動作は継続します。



連絡先

本端末の連絡先には、名前と電話番号、マークを登録できます。本端末では、連絡先から電話をかけたりメッセージを送信したりすることができます。

連絡先の登録

1 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[れんらくさき]▶[+]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[連絡先]をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用パスワードなし)でも連絡先を登録できます(P.65「編集許可設定」)。
ホーム画面で[でんわ]▶[れんらくさき]▶[+]

2 項目を選ぶ

- **なまえ**:名前を入力します。
 - ・ 20文字まで入力できます。ただし、絵文字を入力した場合は20文字より少なくなります。入力できる文字数は、入力した絵文字によって異なります。
- **よみ**:名前の読み方を入力します。
- **でんわばんごう**:電話番号を入力します。
- **マーク**:発信時や着信時などに表示されるマークを選択します。

3 [ほぞん]

連絡先の編集／削除

1 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[れんらくさき]▶編集／削除する連絡先をタッチ▶[:]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[連絡先]をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用パスワードなし)でも連絡先を編集／削除できます(P.65「編集許可設定」)。
ホーム画面で[でんわ]▶[れんらくさき]▶編集／削除する連絡先をタッチ▶[:]

2 [へんしゅうする]▶各項目を編集▶[ほぞん]

- 連絡先の削除:[けす]▶[はい]

履歴から連絡先の登録

[着信拒否(連絡先登録外)]をオフに設定した状態で着信した未登録の電話番号を連絡先に登録します。

1 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[りれき]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[連絡先]をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用パスワードなし)でも連絡先を登録できます(P.65「編集許可設定」)。
ホーム画面で[でんわ]▶[りれき]

2 登録する電話番号をタッチ▶[れんらくさきをついか]

3 各項目を編集

- 登録内容は[れんらくさき]から登録した場合と同じです。
[でんわばんごう]欄に履歴の電話番号が入力された状態で編集できます。

4 [ほぞん]

メッセージから連絡先の登録

受け取ったメッセージに電話番号が含まれている場合、その電話番号を連絡先に登録できます。

1 ホーム画面で[メッセージ]▶電話番号が含まれたメッセージの相手(スレッド)をタッチ

2 電話番号をタッチ▶[れんらくさきをついか]

3 保護者用パスワードを入力▶[確認]

- 保護者用パスワードについてはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[連絡先]をオンに設定している場合、操作3は不要です(P.65「編集許可設定」)。

4 各項目を編集

- 登録内容は[れんらくさき]から登録した場合と同じです。
[でんわばんごう]欄にメッセージの電話番号が入力された状態で編集できます。

5 [ほぞん]

クイック発信の登録

登録した連絡先をクイック発信に登録すると、ホーム画面に連絡先がアイコンで表示されます。最大3件まで登録できます。表示されたアイコンから簡単に電話をかけたり、メッセージを送信したりできます。

- 登録したクイック発信の利用についてはP.43「電話をかける」
P.49「連絡先やクイック発信からメッセージを送る」

1 保護者メニューを表示▶[クイック発信]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [+]▶登録する連絡先をタッチ

- 登録済みの連絡先の削除:登録済みの連絡先の[×]

電話

連絡先に電話をかけたり、通話や伝言メモなどについて設定できます。

電話をかける

通話履歴や連絡先から電話をかけることができます。また、クイック発信から電話をかけることもできます。

1 ホーム画面で[でんわ]▶[りれき]/[れんらくさき]

- 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[りれき]/[れんらくさき]でも履歴/連絡先一覧画面を表示できます。

2 電話をかける相手をタッチ

- あらかじめ、クイック発信に連絡先を登録している場合は、ホーム画面で登録済みのクイック発信をタッチすると連絡先が表示されます。

3 [でんわをかける]

- 相手が電話を受ける前に発信を停止:[でんわをやめる]

4 通話が終わったら[でんわをきる]

- 髪の毛の上から受話口を当てて通話すると、近接センサーが正常に動作しないことがあります。画面が点灯したままとなり、誤って画面に触れることによって、通話が切れる場合があります。

VoLTEについて

- VoLTEは、通話を高品質で利用することができます。
- VoLTEのご利用には、本端末と通話相手の端末が以下の条件を満たす必要があります。
 - VoLTE対応機種であること
 - VoLTE利用可能エリア内であること
 - 優先ネットワークタイプが[4G(推奨)]であること
(P.75「優先ネットワークタイプ」)

電話番号を入力して電話をかける

電話番号を入力して、連絡先に登録されていない相手にも電話をかけることができます。

- あらかじめ[発信制限(連絡先登録外)]をオフに設定しておいてください。

1 ホーム画面で[でんわ]▶[りれき]

- 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[りれき]でも履歴一覧画面を表示できます。



1 ダイヤラボタン

- [発信制限(連絡先登録外)]をオフに設定すると表示されます。

2 [ダイヤラ]

3 電話番号を入力

- 同一市内でも、必ず市外局番から入力してください。
- 電話番号の前に「186」/「184」を付けると、その発信に限り番号通知/番号非通知に設定して発信できます。
- 「+」を入力する場合は、「0」をロングタッチします。

4 [でんわをかける]

- 相手が電話を受ける前に発信を停止:[でんわをやめる]

5 通話が終わったら[でんわをきる]

メッセージから電話をかける

受け取ったメッセージに電話番号が含まれている場合、その電話番号に電話をかけることができます。

- あらかじめ[発信制限(連絡先登録外)]をオフに設定しておいてください。

1 ホーム画面で[メッセージ]▶電話番号が含まれたメッセージの相手(スレッド)をタッチ

2 電話番号をタッチ▶[でんわをかける]

- 相手が電話を受ける前に発信を停止:[でんわをやめる]

3 通話が終わったら[でんわをきる]

緊急電話

本端末では、あらかじめ登録されている緊急通報先に電話をかけることができます。

緊急通報	電話番号
警察への通報	110
消防・救急への通報	119
海上での通報	118

- 本端末は、「緊急通報位置通知」に対応しております。
110番、119番、118番などの緊急通報をかけた場合、発信場所の情報（位置情報）が自動的に警察機関などの緊急通報受理機関に通知されます。お客様の発信場所や電波の受信状況により、緊急通報受理機関が正確な位置を確認できないことがあります。
また、「緊急通報位置通知」の導入地域／導入時期については、各緊急通報受理機関の準備状況により異なります。
- 端末から110番、119番、118番通報の際は、携帯電話からかけていることと、警察・消防機関側から確認などの電話をする場合がありますため、電話番号を伝え、明確に現在地を伝えてください。
また、通報は途中で通話が切れないように移動せず通報し、通報後はすぐに電源を切らず、10分程度は着信のできる状態にしておいてください。
- かけた地域により、管轄の消防署・警察署に接続されない場合があります。

- [着信拒否(連絡先登録外)]がオンの場合に緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信すると、[着信拒否(連絡先登録外)]が一時的にオフに設定されます。2時間経過すると元の設定に戻ります(※P.74「電話設定」)。
- 一部のネットワークでは、緊急通報が利用できない場合があります。

緊急電話をかける

1 ホーム画面で[きんきゅう・さいがい] ▶ [きんきゅうでんわ]

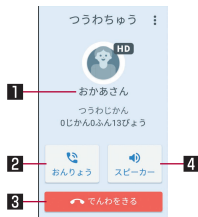
- ホーム画面で[でんわ] ▶ [SOS]でも緊急通報先一覧画面を表示できます。
- 保護者メニューを表示 ▶ [電話・連絡先] ▶ [SOS]でも緊急通報先一覧画面を表示できます。

2 通報先をタッチ ▶ [はい]

- [発信制限(連絡先登録外)]がオフの場合、電話番号を入力して緊急電話をかけることができます。

通話中の操作

通話中は利用状況に応じてハンズフリーの利用や通話音量の調節などの操作ができます。



1 相手の名前

2 おんりょう

- 音量を調整できます。

3 でんわをきる

- 通話を終了します。

4 スピーカー

- ハンズフリーで通話ができます。

- ハンズフリーで通話するには次の内容にご注意ください。

- 送話口から約20～40cmが最も通話しやすい距離です。なお、周囲の騒音が大きい場所では、音声が届かないなど良好な通話ができないことがあります。
- ハンズフリー通話中、音が割れて聞き取りにくいときは、通話音量を下げてください。

■ 番号を送る

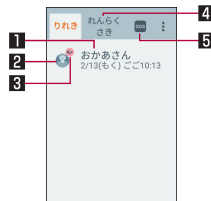
- 1 通話中に[:]▶[ばんごうをおくる]▶送信する番号を入力▶[とじる]

通話履歴

通話履歴が記憶されます。

- 1 ホーム画面で[でんわ]▶[りれき]

- 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶[りれき]でも通話履歴一覧画面を表示できます。



1 相手の名前／電話番号

- タッチすると、電話の発信、連絡先の登録、メッセージの送信、通話の詳細の確認を行うことができます。

2 連絡先に登録しているマーク

3 状態アイコン

- 発信:[📞]
- 着信:[📞]
- 不在着信:[📞]

4 れんらくさき

- タッチすると連絡先一覧画面を表示します。

5 SOS

- タッチすると緊急通報先一覧画面を表示します。

■ 通話履歴を削除する

1 保護者メニューを表示 ▶ [電話・連絡先] ▶ [りれき] ▶ [:]

- 保護者メニューを表示するには P.73「保護者メニューを表示する」

2 [選択削除] ▶ 履歴を選択 ▶ [削除] ▶ [はい]

- 全件削除: [全件削除] ▶ [はい]

■ 電話した時間を確認する

1 ホーム画面で [でんわ] ▶ [りれき] / [れんらくさき] ▶ [:] ▶ [でんわしたじかん]

- 今月と先月の通話時間が表示されます。

電話を受ける

1 電話がかかってくると、着信音が鳴る

- (マナーモード) を押すと、着信音を止めることができます。

2 電話を受ける



1 でんわにでる

- [でんわにでる] を右にドラッグすると、電話を受けます。

2 でんわにでない

- [でんわにでない] を左にドラッグすると、着信を拒否します。

3 通話が終わったら [でんわをきる]

■ 伝言メモで応答

1 電話がかかってくると、着信音が鳴る

2 通話着信画面で [:] ▶ [でんごんメモ]

- 伝言メモで応答すると、相手の方には「ただいま電話に出ることができません。ピーという発信音の後に、お名前、ご用件をお話してください。」という音声ガイダンスが流れたあと、ピーという発信音が流れ、録音を開始します。

伝言メモ

電話に出られないときなどに、伝言メモで応答すると、相手の声を録音します。録音された声は再生することができます。

- 着信した電話を伝言メモで応答するには P.47「伝言メモで応答」
- 保存可能件数や1件あたりの最大録音可能時間については P.97「主な仕様」

■ 伝言メモを再生する

1 ホーム画面で[でんごんメモ]

- 伝言メモを全件削除: [🗑️] ▶ [はい]

2 再生する伝言メモをタッチ

- 伝言メモ再生画面が表示され、再生を開始します。
- 再生/停止中の伝言メモの削除: [🗑️] ▶ [はい]
- 再生音量の調整: [🔊] ▶ バーをスライドして音量調整 ▶ [けってい]
- 再生中の伝言メモを停止: [ストップ]
- 停止中の伝言メモを再生: [さいせい]

- 保存した伝言メモが保存可能件数を超えた場合は、再生済みの古い伝言メモから順に削除されます。伝言メモがすべて未再生のときは電話がかかってきても伝言メモで応答できません。

メール

本端末で利用できるメールサービス

本端末で利用できるメールサービスは、連絡先に登録した携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送受信するSMS(ショートメッセージサービス)のみです。

- 本端末では、緊急速報「エリアメール」を除き、SMS以外のメールの送受信はできません。
- 本端末では、メッセージが相手に届いたことを知らせるメッセージ(送達通知)を受信することはできません。

メッセージの作成・送信

連絡先に登録されている相手にメッセージを送信します。本文には定型文を使うこともできます(☞ P.51「定型文の編集」)。

1 ホーム画面で[メッセージ]▶[+]▶宛先をタッチ

- 保護者メニューを表示▶[メッセージ]▶[+]▶宛先をタッチしても宛先を表示できます。
- [📞]をタッチすると、電話をかけることができます。

2 メッセージ本文を入力▶[➤]

- 定型文を入力する場合は、本文入力欄を選択し、文字入力画面の[📄]▶定型文を選びます。

■ 連絡先やクイック発信からメッセージを送る

1 [でんわ]▶[れんらくさき]▶宛先をタッチ

- 保護者メニューを表示▶[電話・連絡先]▶宛先をタッチしても宛先を表示できます。
- クイック発信の相手に送信: ホーム画面で送信するクイック発信をタッチ
- 通話履歴から送信: ホーム画面で[でんわ]▶[りれき]▶宛先をタッチ

2 [メッセージをおくる]

- [📞]をタッチすると、電話をかけることができます。

3 メッセージ本文を入力▶[➤]

- 定型文を入力する場合は、本文入力欄を選択し、文字入力画面の[📄]▶定型文を選びます。

- 電波状態や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- ドコモ以外の電話番号にメッセージを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。
- 宛先の電話番号に 184/186 を付与した場合は SMS を送信できません。

メッセージの受信

受信したメッセージを確認します。

1 ステータスバーに[]が表示される

- 未読のメッセージを受信したことをお知らせします。

2 ホーム画面で[メッセージ]

- メッセージ一覧が表示されます。
- 保護者メニューを表示▶[メッセージ]でもメッセージ一覧を表示できます。

3 読みたいメッセージのスレッド(相手の方)をタッチ

- 未読のメッセージがある場合は、連絡先に登録したマークに未読件数が重なって表示されます。
- []をタッチすると、電話をかけることができます。

4 内容を確認する

メッセージの返信

受信したメッセージに返信します。

1 ホーム画面で[メッセージ]

- メッセージ一覧が表示されます。
- 保護者メニューを表示▶[メッセージ]でもメッセージ一覧を表示できます。

2 返信したいメッセージのスレッド(相手の方)をタッチ

- []をタッチすると、電話をかけることができます。

3 メッセージ本文を入力▶[]

- 定型文を入力する場合は、本文入力欄を選択し、文字入力画面の[] 定型文を選びます。

メッセージの削除

送受信したメッセージを削除します。

1 保護者メニューを表示▶[メッセージ]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- メッセージ一覧が表示されます。

2 削除したいメッセージのスレッド(相手の方)をタッチ

- スレッドを削除する:削除したいスレッドをロングタッチ
複数のスレッドを削除するときは削除するスレッドをタッチ▶[]▶[はい]

3 削除したいメッセージをロングタッチ▶複数のメッセージを削除するときは削除するメッセージをタッチ▶[]▶[はい]

定型文の編集

オリジナルの定型文を登録できます。

- あらかじめ登録されている「あいさつ」などの定型文の編集／削除はできません。

1 ホーム画面で[せってい] ▶ [ていけいぶん]

2 [+] ▶ 定型文を入力 ▶ [ほぞん]

- 登録済みの定型文を編集: 定型文をロングタッチ ▶ [かえる] ▶ 定型文を編集 ▶ [ほぞん]
- 登録済みの定型文を削除: 定型文をロングタッチ ▶ [けす] ▶ [OK]
- 登録済みの定型文を全件削除: [:] ▶ [ぜんぷけす] ▶ [OK]

メッセージ設定

メッセージについて設定します。

1 保護者メニューを表示する

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [メッセージ設定]

3 項目を選ぶ

- **受信拒否(連絡先登録外)**: 連絡先に登録していない電話番号からのメッセージの受信を拒否するか設定します。
- **送信機能**: メッセージの送信を許可するか設定します。

緊急速報「エリアメール」

エリアメールは、気象庁が配信する緊急地震速報、津波警報、気象等に関する特別警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信できるサービスです。

- エリアメールはお申し込み不要の無料サービスです。
- 最大50件まで保存できます。最大保存件数を超えると、受信日時が古いエリアメールから順に削除されます。
- 次の場合はエリアメールを受信できません。
 - 完全電源オフ時
 - 機内モード中
 - ソフトウェアアップデート中
 - 他社のSIM情報をご利用時
 - 通話中（VoLTE通話中を除く）
- 端末のメモリの空き容量が少ないときは、エリアメールを受信できないことがあります。
- 受信できなかったエリアメール（緊急地震速報）を再度受信することはできません。エリアメール（津波警報、気象等に関する特別警報、災害・避難情報）は再送され、受信できなかった場合は再度受信が可能になります。

緊急速報「エリアメール」を受信する

エリアメールを受信すると、内容通知画面が表示され、専用ブザー音または専用着信音とバイブレーションでお知らせします。

- 専用ブザー音および専用着信音は変更できません。

1 エリアメールを自動的に受信

2 受信すると専用ブザー音または専用着信音が鳴り、ステータスバーにアイコンが表示され、エリアメールの本文が表示される

■ 受信したエリアメールをあとで確認する

1 ホーム画面で[きんきゅう・さいがい] ▶ [さいがい・エリアメール]

2 [エリアメール]

3 メールを選ぶ

■ エリアメールを削除する

- 1 ホーム画面で[きんきゅう・さいがい] ▶ [さいがい・エリアメール]
- 2 [エリアメール]
- 3 メールを選ぶ
- 4 [削除] ▶ [OK]

緊急速報「エリアメール」を設定する

エリアメールを受信するかどうかや、受信時の動作などを設定します。

- エリアメールの設定には保護者用パスワードの入力が必要です。

1 保護者メニューを表示する

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [エリアメール設定]

3 項目を選ぶ

- **エリアメールの許可**: エリアメールを受信するかどうかを設定します。
- **エリアメールの履歴**: 受信したエリアメールの一覧を表示します。
- **バイブレーション**: エリアメール受信時のバイブレーションを設定します。

- **メッセージ受信を再通知する**: 受信したエリアメールを再通知させるかどうかを設定します。
 - 再通知は専用音とバイブレーションでお知らせします。
 - [1回]を設定した場合、エリアメールを受信した2分後に1回だけ再通知されます。
 - [2分毎]を設定した場合、エリアメールを受信した2分後から2分おきに最大3回再通知されます。
 - [15分毎]を設定した場合、エリアメールを受信した15分後から15分おきに最大3回再通知されます。
- **最大音量を使用する**: エリアメール受信時の音量を設定します。
 - オンにした場合、マナーモード設定時においても最大音量で鳴動します。
 - オフにした場合、[めざまし]で設定した音量に従って鳴動します(P.72「音」)。
- **受信画面および着信音確認**: 緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報／気象等特別警報のエリアメールを受信したときの受信画面とブザー音・着信音を確認します。
- **やさしい日本語表示**: 緊急地震速報、津波警報をわかりやすい日本語で表示するかどうかを設定します。

便利な機能

時計

指定した時刻にアラーム音やバイブレータが鳴動するめざましをセットしたり、タイマーやストップウォッチを利用できます。

- ホーム画面の 1 ページに表示されている時計をタッチすると、[とけい] アプリを起動することができます。

めざまし

指定した時刻にアラーム音やバイブレータでお知らせします。

1 保護者メニューを表示 ▶ [めざまし] ▶ [めざまし]

- 保護者メニューを表示するには P.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定] で [めざまし] をオンに設定すると、次の操作でお子様（保護者用パスワードなし）でも設定できます（P.65「編集許可設定」）。
ホーム画面で [とけい] ▶ [めざまし]

2 登録先の時刻をタッチ

- 登録先を追加: [+]

3 項目を選ぶ

- **じこく**: めざましが鳴動する時刻を設定します。
- **くりかえし**: 繰り返しを設定します。
- **おと**: アラーム音を設定します。
- **けす**: 登録済みのめざましの設定を削除します。

4 [ほぞん] ▶ 鳴動させる設定をオンにする

■ めざましのアラームを止める

設定時刻になると、アラーム音やバイブレータでお知らせします。

1 アラーム鳴動中に [] を [とめる] まで右にドラッグ

- スヌーズの利用: [] を [あとでならす] まで左にドラッグ

タイマー

設定した時間が経過したときに、アラーム音でお知らせします。

1 ホーム画面で [とけい] ▶ [タイマー]

- 保護者メニューを表示 ▶ [めざまし] ▶ [タイマー] でもタイマー画面を表示できます。

2 時間を設定 ▶ [スタート]

- カウントダウンの停止: [ストップ]
- カウントダウンのリセット: [リセット]
- 設定した時間が経過すると、アラーム音でお知らせします。
 - ・ アラーム音の停止: [とめる]

ストップウォッチ

時間を計測します。

1 ホーム画面で[とけい]▶[ストップウォッチ]

- 保護者メニューを表示▶[めざまし]▶[ストップウォッチ]でもストップウォッチ画面を表示できます。

2 [スタート]

3 [ストップ]

- 計測結果のリセット:[リセット]

予定

予定を管理できます。

1 ホーム画面で[よてい]

- 保護者メニューを表示▶[予定]でも予定画面を表示できます。

2 予定を確認する

- 本日を含めた10日分の予定一覧が表示されます。
- 予定の詳細を確認: 予定をタッチ
- 表示されている予定一覧より前の予定を確認:[もっとまえをみる]
- 表示されている予定一覧より先の予定を確認:[もっとさきをみる]
- カレンダーを表示:[

- [よていひょうじ]をオンに設定すると、ホーム画面に予定の有無を表示できます(P.71「画面」)。

予定の登録

1 保護者メニューを表示▶[予定]▶[

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[予定]をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用/パスワードなし)でも登録できます(P.65「編集許可設定」)。
ホーム画面で[よてい]▶[

2 項目を選ぶ

- **タイトル**: タイトルを入力します。
- **はじまり**: 予定の開始日時を設定します。
- **おわり**: 予定の終了日時を設定します。
- **じこくせていなし**: [はじまり]と[おわり]に時刻を設定しない場合、オンにします。
- **くりかえし**: 繰り返しを設定します。
- **つつち**: 開始日時に通知を表示するか設定します。
- **メモ**: メモを入力します。

3 [ほぞん]

予定の編集／削除

1 保護者メニューを表示▶[予定]▶編集／削除する予定をタッチ▶[／]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- [編集許可設定]で[予定]をオンに設定すると、次の操作でお子様(保護者用パスワードなし)でも編集／削除できます(P.65「編集許可設定」)。
ホーム画面で[よてい]▶編集／削除する予定をタッチ▶[／]

2 [へんしゅうする]▶各項目を編集▶[ほぞん]

- 予定の削除:[けす]▶[はい]

アルバム

本端末に保存された画像を管理できます。

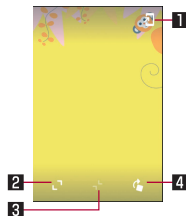
- 表示できるフォーマット(拡張子)は、BMP(.bmp)／Webp(.webp)／JPEG(.jpg／.jpeg)／PNG(.png)／GIF(.gif)／DNG(.dng)／WBMP(.wbmp)です。
- 本端末に画像を保存する方法については下記をご参照ください。
 - キップつなガリンク(保護者向けアプリ)を利用するときはP.70「画像送信」
 - 本端末とパソコンなどをUSBケーブル A to B 01(別売)で接続して画像を転送するときはP.81「USB設定」

1 ホーム画面で[アルバム]

- 保存されている画像の一覧が表示されます。
- 画像の削除:[:]▶[えらんだけす]▶画像を選ぶ▶[]▶[はい]
 - お買い上げ時に保存されている画像は削除できません。

2 画像をタッチ

3 画像の確認や壁紙の設定をする



1 壁紙設定

- タッチしたあと、[かべがみにする]をタッチします。

2 画像を拡大

3 画像を縮小

4 画像を時計回りに90°回転

ライト

サイドライトを点滅させます。

サイドライトを点滅させることによって、暗い場所などで自分の居場所を知らせるときに利用します。

1 ホーム画面で[ライト]

2 [つける]

- サイドライトが点滅します。

3 [けす]

- サイドライトが消灯します。

あんしん設定

暗証番号

本端末には、便利にお使いいただくための各種機能に暗証番号の入力が必要な場合があります。

本端末では、一部の設定やプライバシーに関わる内容を暗証番号で保護しているの、お子様もあんしんしてご利用になれます。

各種暗証番号に関するご注意

- 設定する暗証番号は「生年月日」、「電話番号の一部」、「所在地番号や部屋番号」、「1111」、「1234」などの他人にわかりやすい番号はお避けください。また、設定した暗証番号はメモを取るなどしてお忘れにならないようお気をつけください。
- 暗証番号は、他人に知られないように十分ご注意ください。万が一、暗証番号が他人に知られ悪用された場合、その損害については、当社は一切の責任を負いかねます。
- 各種暗証番号を忘れてしまった場合は、契約者ご本人であることが確認できる書類（運転免許証など）や本端末をドコモショップ窓口までご持参いただく必要があります。
詳しくは裏表紙の「総合お問い合わせ先」までご相談ください。

■ 保護者用パスワード

保護者の方が設定する各種機能を設定するための暗証番号です。

- 保護者用パスワードの入力が必要な設定項目は[ほごしゃメニュー]にまとめられています。

■ 画面ロック用PIN/パスワード

本端末の[画面ロック]を使用するための暗証番号です。

■ ネットワーク暗証番号

ドコモショップまたはドコモ インフォメーションセンターや「お客様サポート」でのご注文受付時に契約者ご本人を確認させていただく際や各種ネットワークサービスご利用時などに必要な数字4桁の番号です。ご契約時に任意の番号を設定いただけますが、お客様ご自身で番号を変更できます。

- ネットワーク暗証番号の詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。

防犯ブザー

防犯ブザーについて設定します。

1 保護者メニューを表示▶[防犯ブザー]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **ブザー音**: 防犯ブザースイッチが引き出されたときに、ブザー音を鳴らすか設定します。
- **ブザー連動発信**: 防犯ブザースイッチが引き出されたときに、[ブザー連動発信先設定]に登録された連絡先に電話をかけるか設定します。
- **ブザー連動発信先設定**: [ブザー連動発信]がオンの場合に電話をかける連絡先を設定します。最大3件まで設定できます。

- **連動発信通話中ブザー音**:防犯ブザーが鳴っているときに、[ブザー連動発信先設定]に登録された連絡先と通話が開始した場合に、[消音する]/[消音しない]を設定します。[消音する]をタッチした場合は確認画面の内容を確認し、[確認]をタッチしてください。

- [ブザー連動発信]をオンに設定している場合に、防犯ブザースイッチが引き出されると[ブザー連動発信先設定]で設定した連絡先に電話をかけます。相手が電話を受けると、「緊急通話です」という音声ガイダンスが3回流れ、本端末は自動的にハンズフリーでの通話に切り替わります。
 - 本端末側で通話を終了するには、保護者用パスワードの入力が必要です。
- [ブザー連動発信先設定]に登録したすべての相手が電話を受けるまで、順次発信を繰り返します。防犯ブザースイッチを戻しても発信を繰り返します。なお、「緊急通話です」の音声ガイダンスが流れている間に相手が電話を切ってしまうと、相手が電話を受けたことにならず、発信を繰り返します。
- 発信先の相手と通話できる状態になってもブザー音は鳴り続けます。そのままでも通話できますが、必要に応じて防犯ブザースイッチを元に戻してください。[連動発信通話中ブザー音]で通話中のブザー音を鳴らさないように設定することもできます。
- 発信先に緊急電話(110番、119番、118番)は登録できません。
- 発信先に登録した連絡先の修正や削除を行うと、[ブザー連動発信先設定]も修正や削除されます。

電池残量通知

電池残量が少なくなったとき(電池残量が約15%になったとき)に、保護者のスマートフォン/携帯電話にメッセージを送信してお知らせすることができます。また、本端末にメッセージを表示して、お子様にお知らせします。

1 保護者メニューを表示▶[電池残量通知]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **通知する**:電池残量が少なくなったときに、メッセージを送信するか設定します。
- **通知する連絡先**: [通知する]がオンの場合に、メッセージを送信する連絡先を設定します。
- 通知する連絡先に登録した連絡先の修正や削除を行うと、[通知する連絡先]も修正や削除されます。
- 通知を設定した連絡先にメッセージを送信する際に、送信料がかかります。詳細はドコモのホームページなどをご覧ください。

居場所を確認する(イマドコサーチ)

GPS機能を利用してイマドコサーチで本端末の位置を確認することなどができます。

GPS機能の利用

- GPSとは、GPS衛星からの電波を受信して端末の位置情報を取得する機能です。
- 航空機、車両、人などの航法装置や、高精度の測量用GPSとしての使用はできません。これらの目的で使用したり、これらの目的以外でも、端末の故障や誤動作、停電などの外部要因(電池切れを含む)によって測位結果の確認や通信などの機会を逸したりしたために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- GPSは米国国防総省により運営されているため、米国の国防上の都合によりGPSの電波の状態がコントロール(精度の劣化や電波の停止など)される場合があります。また、同じ場所・環境で測位した場合でも、人工衛星の位置によって電波の状況が異なるため、同じ結果が得られないことがあります。
- GPSは人工衛星からの電波を利用しているため、次の環境下では、電波を受信できない、または受信しにくい状態位置情報の誤差が300m以上になる場合がありますのでご注意ください。
 - 密集した樹木の中や下、ビル街、住宅密集地
 - 建物の中や直下
 - 地下やトンネル、地中、水中
 - 高圧線の近く
 - 自動車や電車などの室内
 - 大雨や雪などの悪天候
 - かばんや箱の中

- 端末の周囲に障害物(人や物)がある場合
- GPSアンテナ付近を手で覆い隠すように持っている場合

イマドコサーチのご利用について

イマドコサーチはお申し込みが必要な有料サービスです。ご契約いただくと以下の機能をご利用いただけます。詳細はドコモのホームページなどをご覧ください。

■ ブザー検索

お子様がキッズケータイのブザーを鳴らすと、居場所がメールで届きます。

■ 電源OFF検索

キッズケータイの電源が切られると、居場所がメールで届きます。

■ いますぐ検索

保護者の方のスマートフォンやケータイからお子様の居場所を地図で確認できます。

■ 移動みまもり検索

保護者の方のスマートフォンやケータイからお子様の移動経路をリアルタイムに一定期間確認できます。

- イマドコサーチを利用される場合は、あらかじめ探される側の設定が必要です。
- イマドコサーチをお申し込みしていない場合でも、防犯ブザーを鳴らしたときや電源を切ったときなどに位置通知画面が表示されます。この場合、位置通知を行っても通知先が設定されていないため、位置情報は通知されません。
- 位置通知画面を表示しないようにするには、[位置提供(GPS)]を[位置提供OFF]に設定してください。

イマドコサーチの設定

1 保護者メニューを表示▶[イマドコサーチ]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **位置提供(GPS)**: [位置提供ON] / [位置提供OFF]に設定します。[位置提供ON]の場合、位置提供の要求があると位置情報を提供します。
- **電池アラーム通知**: 電池残量が約3%になったときに、イマドコサーチのご契約者(探す側)に現在地をメール(メッセージR)で通知するか設定します。
- **ブザー通知**: 防犯ブザースイッチが引き出されたときに、イマドコサーチのご契約者(探す側)に現在地をメール(メッセージR)で通知するか設定します。
- **ちょこっと通知**: (マナーモード)を10秒以上押した場合やホーム画面の[ちょこっとつうち]をタッチすると、周囲にわからないように、イマドコサーチのご契約者(探す側)に現在地をメール(メッセージR)で通知するか設定します。

- **探される時の設定**: 探される時の設定についてはP.61「探される時の設定」
- **アプリの初期化**: アプリを初期化し、データを消去します。

- 次の場合は、通知は行われません。
 - [位置提供(GPS)]を[位置提供OFF]に設定している場合
 - 他の機能と連動した位置提供が動作中の場合
- 位置提供の測位を中断する場合は[やめる]をタッチします。ただし、タイミングによっては位置情報が送信される場合があります。
- 使用環境や電波環境によっては、位置情報の送信に失敗する場合があります。
- [電池アラーム通知]で位置情報を送信する場合は、すぐに電池残量が無くなってしまうことがありますのでご注意ください。

■ 探される時の設定

イマドコサーチで探される時の設定内容を変更したり、イマドコサーチで探される側に送信されるお知らせメールを確認します。

1 保護者メニューを表示▶[イマドコサーチ]▶[探される時の設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **設定変更**: イマドコサーチで探される時の設定内容を変更します。
- **受信メール**: イマドコサーチのお知らせメールを確認できます。受信したお知らせメールを利用して、探される時の設定内容を変更できます。

おかえり通知

本端末が自宅のBluetooth機器やWi-Fi機器を検知し、設定した連絡先にメッセージを送信します。お子様のご自宅に帰宅したかを確認できます。

- 検知する距離はご利用のBluetooth機器、Wi-Fi機器によって異なります。
- 本端末とBluetooth機器やWi-Fi機器との間の障害物(人体・壁・家具・建物など)によって、検知できないことや、家の外にいても検知することがあります。
- 検知するBluetooth機器やWi-Fi機器の設置場所によっては、家の外でも検知することがあります。
- 走ったり早く移動したときは、Bluetooth機器やWi-Fi機器の近くを通った場合でも、検知できないことがあります。
- [送信機能]をオフに設定している場合、メッセージは送信されません(☞P.51「メッセージ設定」)。
- メッセージは、1件の[通知期間]の設定に対して、1日1通のみ送信されます。

次の場合でも2通目のメッセージは送信されません。

- 1通目送信時とは別の機器の検知範囲に入った場合
- 検知範囲を出たり、入ったりした場合
- 次のBluetooth機器(別売)を検知することができます。
 - Tomoru
 - iBeacon形式に対応したBluetooth機器
 - Eddystone形式に対応したBluetooth機器

1 保護者メニューを表示▶[おかえり通知]

- 保護者メニューを表示するには☞P.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **通知オフ/通知オン**:おかえり通知を利用するか設定します。オンにする場合は、あらかじめ[機器設定]/[通知期間]/[通知する連絡先]を設定してください。
- **機器設定**:機器設定については☞P.62「機器設定」
- **通知期間**:通知期間については☞P.63「通知期間の設定」
- **通知する連絡先**:通知する連絡先については☞P.63「通知する連絡先の設定」

■ 機器設定

検知するBluetooth機器やWi-Fi機器を設定します。最大3件まで設定できます。

- Bluetooth機器を設定する場合は、あらかじめ、本端末のBluetooth機能をオンに設定してください(☞P.78「Bluetooth機能の利用」)。

1 保護者メニューを表示▶[おかえり通知]▶[機器設定]

- 保護者メニューを表示するには☞P.73「保護者メニューを表示する」

2 設定先を選ぶ

- [機器1]~[機器3]の設定先をタッチします。
- 設定済みの機器を解除する:解除する機器をタッチ▶[設定解除]
- 設定済みの機器の名前を変更する:変更する機器をタッチ▶[ニックネーム編集]▶名前を編集▶[OK]

3 設定する機器を選ぶ▶[OK]

- SSIDが公開されていないWi-Fi機器は設定できません。
- 設定できる(検知している)機器一覧が表示されます。



1 設定できる(検出している)機器

■ 通知期間の設定

通知する時間帯や曜日を設定します。最大5件まで設定できます。

1 保護者メニューを表示▶[おかえり通知]▶[通知期間]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [新規登録]

- 設定済みの通知期間を変更する場合は[設定1]～[設定5]をタッチします。

3 各項目を編集



1 オン/オフ

- 設定済みの通知期間を利用するか設定します。

2 開始時刻

- 検知を開始する時刻を設定します。

3 終了時刻

- 検知を終了する時刻を設定します。

4 曜日

- 繰り返し検知する曜日を設定します。

■ 通知する連絡先の設定

[通知オン]の場合にメッセージを送信する連絡先を設定します。最大3件まで設定できます。

1 保護者メニューを表示▶[おかえり通知]▶[通知する連絡先]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 設定先を選ぶ

- [連絡先1]～[連絡先3]の設定先をタッチします。

- 設定済みの連絡先を変更／解除する: 変更／解除する連絡先をタッチ▶[編集]/[解除]

3 連絡先を選ぶ

- 通知する連絡先に緊急電話(110番、119番、118番)は登録できません。
- 通知する連絡先に登録した連絡先の修正や削除を行うと、[通知する連絡先]も修正や削除されます。
- 通知を設定した連絡先にメッセージを送信する際に、送信料がかかります。詳細はドコモのホームページなどをご覧ください。

電源オフ

電源オフモードの設定や完全に電源を切ったり、再起動したりできます。

1 保護者メニューを表示▶[電源オフ]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **電源オフモード設定:** (Ⓞ)を押して電源を切る場合の電源オフモードを[簡易電源オフ]/[完全電源オフ]に設定します。[完全電源オフ]にすると、イマドコサーチの「電源OFF検索」は行われません。
- **いまずぐ完全電源オフ:** 本端末の電源を完全に切ります。イマドコサーチの「電源OFF検索」は行われません。
- **再起動:** 本端末を再起動します。

サイドキーロック

(マナー通) (サイドキー)を利用できないように設定します。

1 保護者メニューを表示▶[サイドキーロック]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- オンに設定すると、(マナー通)を押す操作が利用できなくなります。

災害用伝言ダイヤル(171)

災害用伝言ダイヤル(171)は、被災地の方の電話番号をキーにして、安否等の情報を音声で登録・確認できるサービスです。暗証番号のご利用により、他人に聞かれたくない伝言など特定の方々の間での伝言録音・再生も利用できます。

本端末では、電話番号や暗証番号を、保護者の方があらかじめ設定しておくことができます。

災害用伝言ダイヤル(171)利用時のご注意

- 災害用伝言ダイヤル(171)利用時には、キーとなる電話番号の入力が必要です。あらかじめ、お子様との間でキーとなる電話番号を決め、本端末に設定しておくことをおすすめします。

1 保護者メニューを表示▶[災害用伝言ダイヤル]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **電話番号**:電話番号を設定します。
- **暗証番号を利用する**:暗証番号を利用するか設定します。
- **暗証番号**:暗証番号を設定します。

災害用伝言ダイヤル(171)を利用する

1 ホーム画面で[きんきゅう・さいがい]▶[さいがい・エリアメール]

2 [さいがいようでんごんダイヤル171ばん]▶[はい]

- 災害用伝言ダイヤル(171)に発信します。

3 ガイダンスが聞こえたら、操作を選ぶ

- **でんごんをのこす**:伝言を録音します。
- **でんごんをきく**:伝言を再生します。

4 ガイダンスに従って操作

- あらかじめ電話番号や暗証番号を設定している場合、設定した番号が自動で送信されます。
- 発信中や通話中にダイヤル送信を行う場合、[ダイヤル]をタッチしてダイヤルパッドを表示してください。

編集許可設定

連絡先の追加などの操作をお子様(保護者用パスワードなし)でも設定できるように許可します。お子様の成長に合わせて許可に設定いただけます。

1 保護者メニューを表示▶[編集許可設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **連絡先**:連絡先の追加や編集などを[でんわ]の[れんらくさき]から行えるようにするか設定します。
- **予定**:予定の追加や編集などを[よてい]から行えるようにするか設定します。
- **クイック発信**:登録済みのクイック発信の編集などを行えるようにするか設定します。
- **自分の情報**:自分の情報の編集などを[せってい]の[じぶんのじょうほう]から行えるようにするか設定します。
- **めざまし**:めざましの追加や編集などを[とけい]の[めざまし]から行えるようにするか設定します。

キッズつながリンク(保護者向けアプリ)

保護者のスマートフォンに「キッズつながリンク」アプリをインストールすることで、本端末の状況を確認したり、設定を変更したりすることができます。

- 「キッズつながリンク」アプリのインストールや使いかた、注意事項については、次のサイトをご覧ください。

<http://k-tai.sharp.co.jp/support/tsunagalink/>



- 「キッズつながリンク」アプリを利用するには、本端末とBluetooth接続する必要があります。
あらかじめ、本端末のBluetooth機能をオンに設定してください(☞P.78「Bluetooth機能の利用」)。

初期設定

「キッズつながリンク」をはじめて起動したときは初期設定画面が表示されます。

1 保護者のスマートフォンで「キッズつながリンク」を起動

- Android端末では、[つながリンク]をタッチして起動します。
- iOS端末では、[キッズつながリンク]をタッチして起動します。

2 [次へ]▶ペアリングするキッズケータイを選ぶ

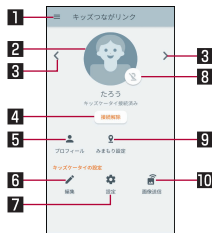
3 本端末で[はい]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]

- 保護者用パスワードについては☞P.73「保護者メニューを表示する」

4 保護者のスマートフォンで本端末のニックネームや画像を編集▶[保存]

- 画像を編集する場合は[✏]をタッチします。
- 保護者のスマートフォンと本端末がペアリングされ、キッズつながリンク画面が表示されます。
- キッズつながリンク画面で[プロフィール]を操作してニックネームや画像を編集できます。
- 複数(2台目以降)のキッズケータイをペアリングする場合やペアリングした本端末の登録を削除するときは、キッズつながリンク画面で[≡]▶[キッズケータイの追加/削除]と操作してペアリング設定画面から行ってください。

キッズつながりリンク画面の見かた



1 メニュー

- ペアリングしているキッズケータイの追加／削除などができます。

2 現在操作できるキッズケータイ

- [プロフィール]を編集すると、画像やニックネームを変更できます。複数のキッズケータイをペアリングした場合などに管理しやすくなります。

3 キッズケータイ切替

- タッチして、現在操作できるキッズケータイを切り替えます。
- 複数のキッズケータイをペアリングしている場合に表示されます。

4 接続解除／接続

- [接続解除]をタッチすると、Bluetooth接続が解除されます。
- Bluetooth接続の解除中は、[接続]をタッチすると、Bluetooth接続します。

5 プロフィール

- キッズつながりリンク画面に表示するキッズケータイの画像やニックネームを編集できます。

6 編集

- 編集についてはP.69「編集できる内容」

7 設定

- 設定についてはP.70「変更できる設定」

8 みまもりアラートキー

- みまもりアラートキーについてはP.68「みまもりアラート表示の見かた」

9 みまもり設定

- みまもり設定についてはP.68「みまもりアラートの設定」

10 画像送信

- 画像送信についてはP.70「画像送信」

みまもりアラート

本端末と保護者のスマートフォンが離れて、Bluetooth接続が切断されると、本端末にメッセージを表示し、警告音を鳴らして、お子様にお知らせします。保護者のスマートフォンにも、メッセージを表示し、警告音を鳴らします。

表示されたメッセージから、あらかじめ登録しておいた電話番号に電話をかけることもできます。

- 迷子になることを未然に防ぐことができます。
- アラートが発動する距離はご利用のスマートフォンによって異なります。
- 本端末とスマートフォンとの間の障害物(人体・壁・家具・建物など)によっては、アラートが鳴りやすくなったり、鳴りにくくなることがあります。
- 1台のスマートフォンから最大5台のキッズケータイを同時に監視することが可能です。

- 1台のキッズケータイに対して最大2台のスマートフォンから同時に監視することが可能です。

- みまもりアラート起動中に本端末や保護者のスマートフォンの電源を切った場合などは、Bluetooth接続が切断されます。電源が入っている相手機には、みまもりアラートが発動し、メッセージが表示され、警告音が鳴ります。

■ みまもりアラート表示の見かた

- [🔍]をタッチして、みまもりアラートを開始すると、[📍]が表示されます。
- みまもりアラートを解除するときは、[📍]をタッチします。



- キッズケータイがみまもり範囲から外れる (Bluetooth接続が切断する) と、メッセージが表示され、警告音が鳴ります。



■ みまもりアラートの設定

1 保護者のスマートフォンのキッズつながリンク画面で[みまもり設定]

- 複数のキッズケータイをペアリングしているときは、設定するキッズケータイを表示してから操作してください。

2 項目を選ぶ

- **通知音**: Bluetooth接続が切断されたときに警告音を鳴らすかどうか設定します。また、タッチすると警告音の種類を選択できます。
- **バイブレーション**: Bluetooth接続が切断されたときにバイブレーションが動作するか設定します。
- **キッズケータイがかける電話番号**: Bluetooth接続が切断されたときに本端末に表示されるメッセージから電話をかける電話番号を登録します。

■ みまもりアラートの利用

1 保護者のスマートフォンのキッズつながりリンク画面で

- 複数のキッズケータイをペアリングしているときは、設定するキッズケータイを表示してから操作してください。
- みまもりアラートが起動します。

2 Bluetooth接続が切断されると、本端末と保護者のスマートフォンでみまもりアラートが動作する

- 保護者のスマートフォンに離れた旨のメッセージが表示されます。表示されたメッセージから本端末に電話をかけたり、イマドコサーチで本端末を探すことができます。
- 本端末にはメッセージが表示され、警告音が鳴動します。本端末に表示されたメッセージでを右にスライドすると、あらかじめ登録した電話番号に電話をかけます。

- iOS端末をご使用の際に、「キッズつながりリンク」アプリの画面が表示されていない状態で、キッズケータイとのBluetooth接続が切断されると、バイブレーションが短く動作し、みまもりアラートの設定で選択した通知音と異なる音が鳴ります。

登録内容の編集／設定変更

連絡先や予定などを編集したり、本端末の設定を変更したりできます。

■ 編集できる内容

- 自分の情報 (P.38「自分の情報」)
- 連絡先 (P.41「連絡先の登録」)
- 予定 (P.55「予定の登録」)
- めざまし (P.54「めざまし」)
- 定型文 (P.51「定型文の編集」)

1 保護者のスマートフォンのキッズつながりリンク画面で[編集]

- 複数のキッズケータイをペアリングしているときは、設定するキッズケータイを表示してから操作してください。

2 項目を選ぶ

- **自分の情報**: 本端末の自局電話番号(ご契約電話番号)を確認します。また、住所やメモの編集を行います。
- **連絡先**: 連絡先の追加や編集を行います。
- **予定**: 予定の追加や編集を行います。
- **めざまし**: めざましの編集を行います。
- **定型文**: 定型文の編集を行います。

3 [キッズケータイに反映]

■ 変更できる設定

- クイック発信 (P.42「クイック発信の登録」)
- 防犯ブザー (P.58「防犯ブザー」)
- イマドコサーチ (機能のオン/オフのみ設定) (P.61「イマドコサーチの設定」)
- 電池残量通知 (P.59「電池残量通知」)
- おかえり通知 (P.62「おかえり通知」)
- 電源オフ ([電源オフモード設定]のみ設定) (P.64「電源オフ」)
- 権限付与 ([編集許可設定]を設定) (P.65「編集許可設定」)

1 保護者のスマートフォンのキッズつながりリンク画面で[設定]

- 複数のキッズケータイをペアリングしているときは、設定するキッズケータイを表示してから操作してください。

2 項目を選ぶ

- **クイック発信**: クイック発信を設定します。
- **防犯ブザー**: 防犯ブザーを設定します。
- **イマドコサーチ**: イマドコサーチを設定します。
- **電池残量通知**: 電池残量通知を設定します。
- **おかえり通知**: おかえり通知を設定します。
- **電源オフ**: [電源オフモード設定]を設定します。
- **権限付与**: 連絡先の追加などの操作をお子様(保護者用パスワードなし)でも設定できるように許可するか設定します。

3 [キッズケータイに反映]

画像送信

保護者のスマートフォンから画像を送信できます。送信時に本端末の壁紙サイズに変更することもできます。

- 保護者のスマートフォンから送信した画像は、「アルバム」アプリで壁紙に設定したり、確認したりできます (P.56「アルバム」)。

1 保護者のスマートフォンのキッズつながりリンク画面で[画像送信]

2 画像を選ぶ▶[送信]

3 送信する画像のサイズを選ぶ

- **そのままのサイズで送る**: 選んだ画像をそのまま送信します。
- **壁紙サイズに加工して送る**: 選んだ画像を本端末の壁紙に合わせたサイズに加工して送信します。
 - [○]や画像をドラッグして送信する部分を設定▶[確定]▶[送信]と操作してください。
 - [🔄]をタッチすると画像を時計回りに90°回転することができます。
- 送信を開始します。

4 [閉じる]

設定(お子様向けメニュー)

お子様でもあんしんして確認や設定ができる機能をまとめた設定メニューです。

保護者用パスワードを使用しないで設定を変更できます。

1 ホーム画面で[せってい]

2 項目を選ぶ

- **じぶんのじょうほう**:じぶんのじょうほうについてはP.38「自分の情報」
- **がめん**:がめんについてはP.71「画面」
- **おと**:おとについてはP.72「音」
- **マナーモード**:マナーモードについてはP.72「マナーモード」
- **かんじをつかう**:かんじをつかうについてはP.72「漢字を使う」
- **ていけいぶん**:ていけいぶんについてはP.51「定型文の編集」
- **ばしょのりれき**:位置提供要求を受けた履歴を表示します。
 - ・詳しくは[:]▶[ヘルプ]と操作して、ヘルプを参照してください。

画面

画面表示などについて設定します。

1 ホーム画面で[せってい]▶[がめん]

2 項目を選ぶ

- **あかるさのレベル**:明るさ調整バーをドラッグして画面の明るさを調整します。
- **じどうちようせつ**:バックライトの明るさを自動で調整するか設定します。自動で調整を行わない場合は、手動で明るさを設定してください。
- **くらくなるまでのじかん**:バックライトの点灯時間を設定します。
- **かべがみ**:ホーム画面やタッチパネルのロック画面の画像を設定します。
- **とけいひょうじ**:ホーム画面に表示する時計種類を設定します。
- **よていひょうじ**:ホーム画面に予定の有無を表示するか設定します。
- **クイックはっしん**:クイック発信の登録ができます。
 - ・[編集許可設定]で[クイック発信]をオンに設定している場合に設定できます(P.65「編集許可設定」)。

[あかるさのレベル]について

- ディスプレイの明るさを上げると、連続待受時間が短くなりますので、ご注意ください。

[くらくなるまでのじかん]について

- 点灯時間を長くすると、連続待受時間が短くなりますので、ご注意ください。

音

着信音・お知らせ音などについて設定します。

1 ホーム画面で[せってい] ▶ [おと]

2 項目を選ぶ

- **でんわやメッセージ**: 着信音の音量を設定します。
- **めざまし**: めざましなどのアラームの音量を設定します。
- **でんわのこえ**: 通話中の音量を設定します。
- **でんわ**: 電話の着信音やバイブレータを設定します。
- **メッセージ**: メッセージの受信音やバイブレータを設定します。
- **さがされるときのおと**: 現在地情報を測位する場合の音やバイブレータについて設定します。
- **つうちのおと**: お知らせ音を設定します。
- **タッチのおと**: メニューなどをタッチしたときの操作音の有無を設定します。

マナーモード

マナーモードについて設定します。

- マナーモードは、(マナー/通)を約2秒間押したあと、本端末が振動したら、(マナー/通)から指を離すと起動／解除できます。

1 ホーム画面で[せってい] ▶ [マナーモード]

2 項目を選ぶ

- **つうじょうマナー**: 着信音や通知音、めざましなどのアラーム音が鳴らなくなり、バイブレータは動作する設定です。

- **サイレントマナー**: 着信音や通知音、めざましなどのアラーム音、バイブレータが鳴動しない設定です。
- [マナーモードをオン] / [マナーモードをオフ] をタッチしてマナーモードの設定を切り替えることができます。

漢字を使う

漢字の使用について設定します。

- 小学校学習指導要領(平成29年3月告示)の別表「学年別漢字配当表」に準拠しております。

1 ホーム画面で[せってい] ▶ [かんじをつかう]

2 項目を選ぶ

- **じをかくとき**: 文字入力時に使用する漢字の表記を設定します。
- **ひょうじ**: 本端末の表示に漢字を使用するか設定します。

[じをかくとき]について

- 学年を設定し、[じどうでりかえ]を有効にすると、日付が4月1日になったときに自動的に1学年上の設定に切り替わります。[6年生までの漢字]に設定しているときは[大人と同じ]に切り替わります。

[ひょうじ]について

- [漢字あり]に設定していると、[かんじをつかう]の表示が[漢字の入力と表示]に、[じをかくとき]の表示が[文字の入力]に変更されます。

保護者メニュー

■ 保護者メニューとは

お子様にあんしんしてご利用いただくために、保護者の方がパスワード入力後に設定できる機能をまとめた設定メニューです。暗証番号の変更や連絡先が登録されていない相手から着信を拒否するなどの設定ができます。

大事な設定をするときは、暗証番号の入力が必要となるため、保護者の方以外の設定変更などを防ぐことができます。

保護者メニューを表示する

1 ホーム画面で[ほごしゃメニュー]

2 保護者用パスワードを入力▶[確認]

- お買い上げ時の保護者用パスワードは「0000」に設定されています。
- 保護者用パスワードの変更についてはP.79「セキュリティ」

3 項目を選ぶ

- **電話・連絡先**: 電話・連絡先についてはP.41「連絡先」
- **メッセージ**: メッセージについてはP.49「メッセージの作成・送信」
- **予定**: 予定についてはP.55「予定」
- **自分の情報**: 自分の情報についてはP.38「自分の情報」
- **クイック発信**: クイック発信についてはP.42「クイック発信の登録」
- **めざまし**: めざましについてはP.54「時計」

- **防犯ブザー**: 防犯ブザーについてはP.58「防犯ブザー」
- **電池残量通知**: 電池残量通知についてはP.59「電池残量通知」
- **イマドコサーチ**: イマドコサーチについてはP.60「居場所を確認する(イマドコサーチ)」
- **おかえり通知**: おかえり通知についてはP.62「おかえり通知」
- **電源オフ**: 電源オフについてはP.64「電源オフ」
- **サイドキーロック**: サイドキーロックについてはP.64「サイドキーロック」
- **災害用伝言ダイヤル**: 災害用伝言ダイヤル(171)についてはP.64「災害用伝言ダイヤル(171)」
- **編集許可設定**: 編集許可設定についてはP.65「編集許可設定」
- **電話設定**: 電話設定についてはP.74「電話設定」
- **メッセージ設定**: メッセージ設定についてはP.51「メッセージ設定」
- **エリアメール設定**: エリアメール設定についてはP.53「緊急速報「エリアメール」を設定する」
- **ネットワーク**: ネットワークについてはP.74「ネットワーク」
- **Bluetooth**: BluetoothについてはP.77「Bluetooth®機能」
- **マナーモード自動ルール**: 高度なマナーモードが自動で切り替わるルールを設定します。
- **文字入力詳細設定**: 文字入力詳細設定についてはP.36「文字入力詳細設定」
- **セキュリティ**: セキュリティについてはP.79「セキュリティ」

- **システム**: システムについてはP.37「日付と時刻」、P.80「システム」
- **その他**: SIMの開通試験を行います。「111」に電話をかけます。かけたあと、開通していると非通知で電話がかかってくる。

電話設定

電話の詳細設定を行います。

1 保護者メニューを表示▶[電話設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **着信拒否(連絡先登録外)**: 連絡先に登録されていない相手からの着信を受けないように設定します。
- **発信制限(連絡先登録外)**: 連絡先に登録されていない相手への発信を許可しないように設定します。
- **応答方式**: 電話を受けた場合の自動応答の方法を設定します。
- **簡易電源オフ時着信応答**: 簡易電源オフで電源を切っている場合に電話を着信したときの応答方法を設定します。
- **発信者番号通知**: 電話をかけるときに、相手の電話機に自分の電話番号を表示させることができます。

[発信制限(連絡先登録外)]について

- オフに設定しても、連絡先に登録されていない相手へのメッセージ送信はできません。

ネットワーク

ネットワークタイプやSIMなどネットワークについて設定します。

1 保護者メニューを表示▶[ネットワーク]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **優先ネットワークタイプ**: 優先ネットワークタイプについてはP.75「優先ネットワークタイプ」
- **機内モード**: 電話やメッセージなど、通信を利用する一部の機能を使用できないようにします。
- **SIM情報設定**: SIM情報設定についてはP.75「SIM情報設定」
- **SIM情報設定(高度な設定)**: SIMプロフィールを取得し、書き込みをする際に利用するWi-Fiの接続設定を行うことができます。

[機内モード]について

- [機内モード]がオンの場合でも緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信できます。緊急通報番号に発信すると、[機内モード]がオフになり、発信を行います。
- [機内モード]がオンの場合でも、[Bluetooth]をオンにすることができます。

優先ネットワークタイプ

使用するネットワークを設定します。

1 保護者メニューを表示 ▶ [ネットワーク] ▶ [優先ネットワークタイプ]

- 保護者メニューを表示するには P.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **4G(推奨)**: 利用できるネットワークに自動的に切り替えます。
- **3G**: 3Gネットワークを利用します。

SIM情報設定

通信に必要なSIM情報をダウンロードして設定します。SIM情報の設定や確認、eSIMの初期化などができます。

■ SIM情報を設定する

SIM情報の初期設定が終了していない場合、[SIM情報設定]から設定できます。

- 認証操作が必要になる場合があります。あらかじめ[画面ロック]を[なし]や[スワイプ]以外に設定しておいてください (P.79「セキュリティ」)。

1 保護者メニューを表示 ▶ [ネットワーク] ▶ [SIM情報設定]

- 保護者メニューを表示するには P.73「保護者メニューを表示する」

2 ロックを解除

- 画面ロックで設定した方法でロックを解除してください。
- 認証(画面ロック解除)するをOFFに変更した場合には、本画面は表示されません。

3 設定する

4 サーバーに接続して、SIM情報を設定 ▶ [設定する]

5 EID下4桁入力 ▶ [OK]

- EID(eSIM識別番号)は本端末が入っていた箱側面のラベルを確認し、下4桁を入力してください。

6 SIM情報の設定が完了しました

- 完了時に通知音と共に[処理が正常に終了しました。電話番号 XXX-XXXX-XXXX]と通知される場合があります。

■ eSIM、接続サーバーの設定をする

EIDの表示や認証設定の変更ができます。

1 保護者メニューを表示▶[ネットワーク]▶[SIM情報設定]▶[]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **設定**: 認証(画面ロック解除)と接続するサーバーについて設定します。
 - 認証設定: [SIM情報設定]選択時の認証(画面ロック解除)が必要か設定します。
 - サーバー自動検知: 接続するサーバーを自動的に検知するか設定します。
- **SIM情報追加**: SIM情報を追加します。
- **SIM情報追加(直接入力)**: 接続サーバーアドレスを入力してSIM情報を追加できます。
- **サーバーアドレス**: 接続するサーバーのアドレスを表示、変更します。
- **SIM情報初期化**: eSIM内の全てのSIM情報が削除され、通信不可となります。サーバーアドレスも初期化します。
- **EID表示**: EID(eSIM識別番号)を表示します。
- **利用規約**: アプリケーション・プライバシーポリシー、「SIM情報設定」アプリ利用規約を表示します。
- **アプリ情報**: アプリケーションの情報を表示します。
- **アプリ終了**: SIM情報設定を終了します。

- SIM情報が有効に設定されていないと、一部のアプリが利用できません。
- ドコモをご利用の場合は、接続サーバーアドレスは変更しないでください。
- eSIMを初期化しても、回線契約は解約されません。

■ SIM情報を確認する

設定されているSIM情報を確認します。

1 保護者メニューを表示▶[ネットワーク]▶[SIM情報設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 確認する

項目	説明
NTT DOCOMO	SIM情報の提供元が表示されます。お買い上げ時はNTT DOCOMOが設定されています。
有効	通信に利用するSIM情報です。
無効	通信に利用するためには有効にしてください。

■ SIM情報を表示・設定する

SIM情報設定画面では、SIM情報を確認できます。また、SIM情報の表示名を変更したり、有効／無効を設定したりできます。お買い上げ時(初期設定後)は「NTT DOCOMO」が表示名に設定されます。

1 保護者メニューを表示▶[ネットワーク]▶[SIM情報設定]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」
- SIM情報が複数設定されている場合は、設定したいSIM情報をタッチしてください。

2 表示・設定する

項目	説明
通信会社	SIM情報を提供する通信会社を表示します。
ICCID	SIM情報の識別番号を表示します。
編集	SIM情報の表示名を設定します。
無効にする／有効にする	SIM情報の状態を有効⇔無効に切り替えます。

Bluetooth®機能

端末とBluetooth機器をワイヤレスで接続できます。

- すべてのBluetooth機器とのワイヤレス通信を保証するものではありません。
- 対応バージョンや出力についてはP.97「主な仕様」
- Bluetooth機器の取扱説明書もご覧ください。

Bluetooth機器取り扱い上のご注意

Bluetooth機器を利用するときは、次の事項にご注意ください。

- 良好な接続を行うために、次の点にご注意ください。
 - 端末と他のBluetooth機器とは、見通し距離約10m以内で接続してください。間に障害物がある場合や、周囲の環境(壁、家具など)、建物の構造によっては接続可能距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートの建物の場合、上下の階や左右の部屋など鉄筋の入った壁を挟んで設置したときは、接続できないことがあります。上記接続距離を保証するものではありませんので、ご了承ください。
 - 電気製品、AV機器、OA機器などからなるべく離して接続してください。電子レンジ使用時は影響を受けやすいため、できるだけ離れてください。近づいていると、他の機器の電源が入っているときは、正常に接続できなかったり、テレビやラジオの雑音や受信障害の原因になったりすることがあります。
 - 放送局や無線機などが近くにあり正常に接続できないときは、接続相手のBluetooth機器の使用場所を変えてください。周囲の電波が強すぎると、正常に接続できないことがあります。
 - Bluetooth機器をかばんやポケットに入れたままでもワイヤレス接続できます。ただし、Bluetooth機器と端末の間に身体を挟むと、通信速度の低下などの原因になることがあります。

- Bluetooth機器が発信する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所では端末の電源および周囲のBluetooth機器の電源を切ってください。

- 電車内
- 航空機内
- 病院内
- 自動ドアや火災報知機から近い場所
- ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所

Wi-Fi対応機器との電波干渉について

- Bluetooth機器と無線LAN (IEEE802.11b/g/n) は同一周波数帯 (2.4GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近くで使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。この場合、無線LANの電源を切るか、端末や接続相手のBluetooth機器を無線LANから約10m以上離してください。

Bluetooth機能の利用

1 保護者メニューを表示 ▶ [Bluetooth]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 オンにする

- 接続待機中、保護者のスマートフォンから接続要求を受けても、電波状況などにより接続できないことがあります。
- 本端末のBluetooth機能は、おかえり通知でBluetooth機器を検知する場合、または保護者のスマートフォンで「キップつながリンク」アプリから本端末をペアリングする場合のみ利用できます。

■ 本端末の名称変更

相手のBluetooth機器に表示される本端末の名称を変更できます。

- [Bluetooth] をオンにしてから設定してください。

1 保護者メニューを表示 ▶ [Bluetooth]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [端末名]

3 名前を入力 ▶ [決定]

セキュリティ

画面のロックや、保護者用パスワードについて設定します。

1 保護者メニューを表示▶[セキュリティ]

- 保護者メニューを表示するには、P.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **画面ロック**:電源を入れたときやディスプレイを表示させたときのタッチパネルのロック解除方法やタッチパネルのロック動作について設定します。
- **ロック画面の通知**:タッチパネルのロック画面に表示する通知について設定します。
- **保護者用パスワード変更**:保護者用パスワードを変更します。

[画面ロック]について

- 設定項目は次のとおりです。
 - なし:タッチパネルのロック画面を表示しません。
 - スワイプ:タッチパネルのロック画面を上からスワイプしてロックを解除します。
 - パターン:4つ以上の点を結びパターンを設定します。
 - ロックNo.:4~16桁の数字を設定します。
 - パスワード:4~16桁の英数字と半角記号を設定します。
 - ・一部の半角記号は利用できません。
- 画面ロックを[パターン]/[ロックNo.]/[パスワード]に設定している場合、各種設定を行うときにロック解除の画面が表示される場合があります。ロック解除の画面が表示された場合は、設定している方法でロックを解除してください。

- [パターン]/[ロックNo.]/[パスワード]の入力を間違えると、間違えた回数に応じて一定時間ロック解除ができなくなります。

■ 5回連続:30秒間

■ 10回連続:30秒間

10回連続して間違えた場合、それ以降に間違えるごとに30秒間入力ができません。ロックを解除すると、カウントはリセットされます。

- [パターン]/[ロックNo.]/[パスワード]を忘れた場合は、ドコモショップにお問い合わせください。

■ ロック画面の通知

タッチパネルのロック画面に表示する通知について設定します。

1 保護者メニューを表示▶[セキュリティ]

- 保護者メニューを表示するには、P.73「保護者メニューを表示する」

2 [ロック画面の通知]

3 通知の表示/非表示を選ぶ

- [プライベートな通知内容を非表示にする]を選択すると、ロック画面に表示する通知で、相手の電話番号や通知の件数など、詳細を表示しないようにします。
 - ・画面ロックを[なし]や[スワイプ]以外に設定しているときに利用できます。

システム

日時の設定や端末のリセットなど、システムにかかわる設定を行います。

1 保護者メニューを表示▶[システム]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 項目を選ぶ

- **日付と時刻**: 日付と時刻についてはP.37「日付と時刻」
- **ソフトウェアアップデート**: ソフトウェアアップデートについてはP.93「ソフトウェアアップデート」
- **リセット**: リセットについてはP.80「リセット」
- **認証**: 技術基準適合証明書などの情報を確認できます。
- **端末情報**: 電池など、端末の情報を確認できます。
- **USB設定**: USB設定についてはP.81「USB設定」
 - ・ あらかじめ、本端末とパソコンをUSBケーブル A to B 01 (別売)などで接続している場合に表示されます。

リセット

1 保護者メニューを表示▶[システム]

- 保護者メニューを表示するにはP.73「保護者メニューを表示する」

2 [リセット]

3 項目を選ぶ

- **ネットワーク設定のリセット**: Wi-Fi、モバイルデータ、Bluetoothに関する設定をすべてリセットします。
- **アプリの設定をリセット**: アプリに設定した内容をすべてリセットします。
- **オールリセット**: 本体メモリ内のすべてのデータをリセットします。

[オールリセット]について

- [SIM情報初期化]を有効にすると、SIM情報も同時に消去されます。すべてのSIM情報が初期化され、通信および一部の機能が利用できなくなります。初期化しても回線の契約は解約されません。
- 消去されるデータは次のとおりです。
 - 作成、保存、登録したデータ
 - 「設定」アプリで設定した内容

USB設定

本端末とパソコンなどを接続すると、本端末を充電したり、本体メモリに画像を転送したりできます。

- あらかじめ、本端末とパソコンをUSBケーブル A to B 01(別売)などで接続してください。接続されている場合のみ[USB設定]が表示されます。
- 本端末の本体メモリに転送した画像は、「アルバム」アプリで壁紙に設定したり、確認したりできます(参照P.56「アルバム」)。

1 保護者メニューを表示▶[システム]

- 保護者メニューを表示するには参照P.73「保護者メニューを表示する」

2 [USB設定]

3 項目を選ぶ

- **ファイル転送**:MTP対応の相手機と本体メモリの間でデータを転送します。
- **PTP**:PTP対応の相手機と本体メモリの間で静止画を転送します。
- **充電のみ**:端末の充電のみ利用できます。

付録

メニュー一覧

でんわ

メニュー			お買い上げ時	参照
りれき			—	P.46
れんらくさき			—	P.43
SOS	きんきゅうでんわ	けいさつ110ばん	—	P.45
		きゅうきゅう119ばん	—	
		うみのじこ118ばん	—	
	さいがい・エリアメール	さいがいようでんごんダイヤル171ばん	—	P.64
		エリアメール	—	P.52

メッセージ

- メッセージについてはP.49「メッセージの作成・送信」

でんごんメモ

- でんごんメモについてはP.48「伝言メモ」

よてい

- よていについてはP.55「予定」

きんきゅう・さいがい

メニュー		お買い上げ時	参照
きんきゅうでんわ	けいさつ110ばん	—	P.45
	きゅうきゅう119ばん	—	
	うみのじこ118ばん	—	
さいがい・エリアメール	さいがいようでんごんダイヤル171ばん	—	P.64
	エリアメール	—	P.52

ちょこっとつうち

- ちょこっとつうちについてはP.37「ちょこっと通知の起動」

とけい

メニュー	お買い上げ時	参照
めざまし	オフ	P.54
タイマー	—	P.54
ストップウォッチ	—	P.55

アルバム

- アルバムについてはP.56「アルバム」

ライト

- ライトについてはP.57「ライト」

せってい

メニュー			お買い上げ時	参照
じぶんの しょうほう	でんわばんごう		自局電話番号 (ご契約電話番号)	P.38
	じゅうしょ		—	
	メモ		—	
がめん	バック ライト	あかるさのレベル	中央(スライ ダーで設定)	P.71
		じどうちょうせつ	オン	P.71
		くらくなるまでの じかん	30びょう	P.71
	ホーム がめん	かべがみ	本体カラーに 合わせて設定	P.71
		とけいひょうじ	アナログ+デ ジタル1	P.71
		よていひょうじ	オフ	P.71

メニュー				お買い上げ時	参照
あと	あとの おおき さ	でんわやメッセー ジ		5段目(最大は 7段目、スライ ダーで設定)	P.72
		めざまし		6段目(最大は 7段目、スライ ダーで設定)	P.72
		でんわのこえ		4段目(最大は 5段目、スライ ダーで設定)	P.72
	あとを えらぶ	でんわ		でんわ1	P.72
		メッセージ		メッセージ1	P.72
		さがさ れると きのあ と	きよか	あとをえらぶ: なし パイプ:オン	P.72
			まいか いかく にん	あとをえらぶ: なし パイプ:オン	
		つうちのおと		おしらせ1	P.72
	そのほ かのあ と	タッチのおと		オン	P.72
マナーモ ード	つかうマナーモードをえら ぶ			つうじょうマ ナー	P.72
	マナーモードをオン/マ ナーモードをオフ			オフに設定	

メニュー		お買い上げ時	参照
かんじをつかう	じをかくとき	じどうできり かえ:無効	P.72
	ひょうじ	かんじなし	P.72
ていけいぶん		—	P.51
ばしよのりれき		—	P.71

ほごしゃメニュー

■ 編集

メニュー				お買い上げ時	参照
電話・連絡先	りれき			—	P.46
	れんらくさき			—	P.43
	SOS	きんきゅうでんわ	けいさつ110ばん	—	P.45
			きゅうきゅう119ばん	—	
			うみのじこ118ばん	—	
		さいがい・エリアメール	さいがいようでんごんダイヤル171ばん	—	P.64
	エリアメール		—	P.52	
メッセージ				—	P.49
予定				日本の祝日	P.55
自分の情報	電話番号			自局電話番号(ご契約電話番号)	P.38
	住所			—	
	メモ			—	
クイック発信				—	P.42
めざまし	めざまし			オフ	P.54
	タイマー			—	P.54
	ストップウォッチ			—	P.55

■ あんしん設定

メニュー		お買い上げ時	参照
防犯ブザー	ブザー音	オン	P.58
	ブザー連動発信	オフ	P.58
	ブザー連動発信先設定	発信先1	P.58
		発信先2	
		発信先3	
	連動発信通話中ブザー音	消音しない	P.59
電池残量通知	通知する	オフ	P.59
	通知する連絡先	なし	P.59
イマドコサーチ	位置提供(GPS)	位置提供ON	P.61
	電池アラーム通知	オン	P.61
	ブザー通知	オン	P.61
	ちょこっと通知	オン	P.61
	探される時の設定	設定変更	—
		受信メール	—
おかえり通知	通知オフ/通知オン		オフ
	機器設定	機器1	P.62
		機器2	
		機器3	
	通知期間	—	P.63
	通知する連絡先	連絡先1	P.63
		連絡先2	
		連絡先3	

メニュー		お買い上げ時	参照
電源オフ	電源オフモード設定	簡易電源オフ	P.64
	いますぐ完全電源オフ	—	P.64
	再起動	—	P.64
サイドキック	ロック	オフ	P.64
災害用伝言ダイヤル	電話番号	—	P.65
	暗証番号を利用する	オフ	P.65
	暗証番号	—	P.65
編集許可設定	連絡先	オフ	P.65
	予定	オフ	P.65
	クイック発信	オフ	P.65
	自分の情報	オフ	P.65
	めざまし	オフ	P.65

■ 詳細設定

メニュー		お買い上げ時	参照
電話設定	着信拒否(連絡先登録外)	オン	P.74
	発信制限(連絡先登録外)	オン	P.74
	応答方式	なし	P.74
	簡易電源オフ時着信応答	ガイダンス応答	P.74
	発信者番号通知	通知する	P.74
メッセージ設定	受信拒否(連絡先登録外)	オン	P.51
	送信機能	オン	P.51
エリアメール設定	エリアメールの許可	オン	P.53
	エリアメールの履歴	—	P.53
	パイプレーション	オン	P.53
	メッセージ受信を再通知する	OFF	P.53
	最大音量を使用する	オン	P.53
	受信画面および着信音確認	—	P.53
	やさしい日本語表示	オン	P.53
ネットワーク	優先ネットワークタイプ	4G(推奨)	P.75
	機内モード	オフ	P.74
	SIM情報設定	—	P.74
	SIM情報設定(高度な設定)	Wi-Fi	P.74
	Bluetooth	オン/オフ	P.78
	端末名	SH-03M	P.78

メニュー			お買い上げ時	参照
マナーモード自動ルール	学校		オフ	P.73
	習い事		オフ	
	ルール追加		—	
文字入力詳細設定	入力補助	トグル入力	有効	P.36
	辞書/入力設定	ユーザー辞書	—	P.36
		文字の入力	自動で切り替え:無効	P.36
	各種リセット		—	P.36
	バージョン情報		—	P.36
セキュリティ	画面ロック		スワイプ	P.79
	ロック画面の通知		すべての通知内容を表示する	P.79
	保護者用パスワード変更		0000	P.79
システム	日付と時刻	日付と時刻の自動設定	オン	P.37
		日付設定	—	P.37
		時刻設定	—	P.37
	ソフトウェアアップデート		—	P.94
	リセット		—	P.80
	認証		—	P.80
	端末情報		—	P.80
その他	USB設定		充電のみ	P.81
	開通試験		—	P.74

お買い上げ時に登録されているデータ

■ 電話着信音／メッセージ受信音／お知らせ音

- でんわ1
- でんわ2
- でんわ3
- でんわ4
- でんわ5
- ひかりのはな
- こはん
- ロボスピーカー
- マリオネット
- CPUくん
- はっしゃ
- めがみ
- けつえきサラサラ
- メルヘン
- カキコキ
- TELくん
- ふるひかり
- あいのさんか
- アメージンググレース
- くるみわりにんぎょう
- メッセージ1
- メッセージ2
- メッセージ3
- メッセージ4
- メッセージ5
- メッセージ6
- メッセージ7
- メッセージ8
- メッセージ9
- メッセージ10
- おしらせ1
- おしらせ2
- おしらせ3
- おしらせ4

■ アラーム音

- アラーム1
- アラーム2
- アラーム3
- アラーム4
- アラーム5
- アラーム6
- ひかりのはな
- こはん
- メルヘン
- あいのさんか
- アメージンググレース
- くるみわりにんぎょう
- ギャロップ
- クシコスポスト
- てんごくとしごく
- アイネ・クライネ・ナハトムジーク
- ラッパ1
- ラッパ2
- めざましいっぱい
- ニフトリいっぱい
- こえ(おっはよー)
- こえ(おーい)

■ 壁紙用画像

お買い上げ時は7枚の画像が保存されています。
「アルバム」アプリを利用すると確認できます(※P.56「アルバム」)。

メッセージ定型文一覧

■ あいさつ／へんじ

- はい
- いいえ
- わかった
- わかりません
- ありがとう
- ごめんなさい
- いただきます
- おかえり
- よろしく
- おはよう
- おやすみ

■ かいわ

- でんわして
- おかえにきて
- いまかえった
- まってる
- いまからかえる
- いまのった
- なんじにかえる？
- いまどこ？
- ついた
- おなかすいた
- ぐあいがわるい
- かぎがない

■ 会話

- 電話して
- 迎えに来て
- 今帰った
- 待ってる
- 今から帰る
- 今乗った
- 何時に帰る？
- 今どこ？
- 着いた
- お腹空いた
- 具合が悪い
- 鍵がない

トラブルシューティング(FAQ)

故障かな？と思ったら

- 故障かな？と思ったら、お客様ご自身で診断することができます。詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。
- ソフトウェアを更新する必要があるかをチェックして、必要な場合にはソフトウェアを更新してください(P.93「ソフトウェアアップデート」)。
- 気になる症状のチェック項目を確認しても症状が改善されないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお気軽にご相談ください。

■ 電源

症状	チェック項目
本端末の電源が入らない	● 電池切れになっていませんか。(P.31「充電」)
画面が動かない、電源が切れない	● (⓪)を12秒以上押すと、強制的に再起動させることができます。 ● 強制的に再起動させるため、データや設定した内容などが消えてしまう場合がありますのでご注意ください。

■ 充電

症状	チェック項目
充電ができない 充電ランプが点灯しない、または点滅する	- アダプタの電源プラグがコンセントまたはアクセサリソケットに正しく差し込まれていますか。 - アダプタと本端末が正しくセットされていますか。【P.32「ACアダプタで充電」】 - ACアダプタ（別売）をご使用の場合、ACアダプタのmicroUSB-Bプラグと本端末がしっかりと接続されていますか。【P.32「ACアダプタで充電」】 - USBケーブル A to B 01（別売）をご使用の場合、パソコンの電源が入っていますか。 - 充電しながら通話や通信、その他機能の操作を長時間行くと、本端末の温度が上昇して充電が停止することがあります。その場合は、本端末の温度が下がってから再度充電を行ってください。【P.31「充電時のご注意」】 - サイドライトを点滅させていませんか。サイドライトが点滅しているときは、充電している場合でも充電ランプは点灯しません。 - NTTドコモが指定したアダプタで充電していますか。指定したアダプタで充電しても充電ができない場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。

■ 端末操作

症状	チェック項目
操作中・充電中に熱くなる	操作中や充電中、また、充電しながら長時間操作した場合などには、本端末や内蔵電池、アダプタが温かくなることがありますが、動作上問題ありませんので、そのままご使用ください。【P.31「充電時のご注意」】
電池の使用時間が短い	- 圏外の状態でも長時間放置されるようなことはありませんか。圏外時は通信可能な状態にできるよう電波を探すため、より多くの電力を消費しています。 - 内蔵電池の使用時間は、使用環境や劣化度により異なります。【P.97「主な仕様」】 - 内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。十分に充電してもお買い上げ時に比べて使用時間が極端に短くなった場合は、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」または、ドコモ指定の故障取扱窓口までお問い合わせください。【P.31「内蔵電池の寿命」】 - 使用していないアプリは終了してください。 - 使用していない無線機能はオフにしてください。【P.78「Bluetooth機能の利用」】
タッチしたり、キーを押したりしても動作しない	- 端末の電源が切れていませんか。【P.33「電源を入れる」】 「[サイドキーロック]」を設定していませんか。【P.64「サイドキーロック」】

症状	チェック項目
時計がずれる	長い間電源を入れた状態にしていると時計がずれる場合があります。[日付と時刻の自動設定]がオンになっているかを確認し、電波の良い場所で電源を入れ直してください。P.37「日付と時刻」

■ 通話

症状	チェック項目
発信ができない	- 機内モードを設定していませんか。P.74「ネットワーク」 [発信制限(連絡先登録外)]をオンに設定していませんか。P.74「電話設定」
着信音が鳴らない	- 着信音量を「0」にしていませんか。P.72「音」 - マナーモード、機内モードを設定していませんか。P.72「マナーモード」、P.74「ネットワーク」 [着信拒否(連絡先登録外)]をオンに設定していませんか。P.74「電話設定」

症状	チェック項目
通話ができない (場所を移動しても[]の表示が消えない、電波の状態は悪くないのに発信または着信ができない)	- 電源を入れ直してください。P.33「電源を入れる／切る」 - 電波の性質により、「圏外ではない」「電波状態は[]を表示している」状態でも発信や着信ができない場合があります。場所を移動してかけ直してください。 [着信拒否(連絡先登録外)]や[発信制限(連絡先登録外)]をオンに設定していませんか。P.74「電話設定」 - 電波の混み具合により、多くの人が集まる場所では電話やメールが混み合い、つながりにくい場合があります。その場合は話中音が流れます。場所を移動するか、時間をずらしてかけ直してください。

■ 画面

症状	チェック項目
ディスプレイが暗い	- 暗くなるまでの時間を短く設定していませんか。P.71「画面」 - ディスプレイの明るさを変更していませんか。P.71「画面」 [じどうちようせつ]をオンに設定していませんか。オンにしている場合は、周囲の明るさによって変わります。P.71「画面」

■ 音声

症状	チェック項目
通話中、相手の声が聞こえにくい、相手の声が大きすぎる	通話音量を変更していませんか。 【P.72「音」】

■ メッセージ

症状	チェック項目
メッセージを自動で受信しない	[受信拒否(連絡先登録外)]をオンに設定していませんか。【P.51「メッセージ設定」】

■ 海外利用

症状	チェック項目
海外で本端末が使えない	本端末は日本国内でのみ使用可能です。

エラーメッセージ

エラーメッセージ	説明／対処方法
ちょこっとつうちけんさくをおくれませんでした	位置情報が取得できなかったときに表示されます。電波状況をご確認の上、しばらくたってから再度お試しください。
いちていきようできません	位置提供がすでに動作しているときに位置提供を行う操作をすると表示されます。
イマドコサーチのせっていができていないため、さがされることができませんでした。ごかぞくといっしょにせっていしてください。	イマドコサーチの設定が必要です。ご契約を確認の上、設定してください。
おうちのひとしかほぞんできません	編集不可になっています。保護者の判断のもと、お子様の編集を許可する場合は、[編集許可設定]で編集を許可する機能を設定してください。【P.65「編集許可設定」】

エラーメッセージ	説明／対処方法
あきようりょうわずか おうちのひとにみ せてください 空き容量が少ない ため一部のシステ ム機能が動作しな い可能性があります。	本体メモリの空き容量が低下していま す。一部の機能が正常に動作しなくなる 場合があります。不要なファイルの移 動／削除を行ってください。
おうちのひとにみ せてください USB 経由では充電 できません	充電が停止しています。NTTドコモが指 定したアダプタで充電していますか。指 定したアダプタで充電しても充電がで きない場合は、裏表紙の「故障お問い合 せ・修理お申込み先」または、ドコモ指定 の故障取扱窓口までお問い合わせくださ い。
おんどが上がりま した あつくならないよ うに、あかるさのレ ベルを下げます。 くらくなるまでの じかんがはやくな ります。	本端末の温度が上昇したときに表示され ます。しばらく待つと温度が下がります。
おんどがたかく なったため、でんぱ んをきりました。	

エラーメッセージ	説明／対処方法
きないモードです。 はっしんできません。	機内モードに設定されています。電話を かけるときは、[機内モード]をオフに設 定してください。P.74「ネットワー ク」
でんごんめもが、 いっぱいです。 ろくおんできませ ん。	伝言メモが保存可能件数まで録音されて いる状態ですべて未再生のときに、伝言 メモで応答しようとする则表示されま す。伝言メモの再生や削除を行ってくだ さい。P.48「伝言メモ」
ケータイのひづけ をたたくせって いしてください	本端末の時刻が設定されていません。 ネットワーク経由で自動取得されます。 電波状況をご確認の上、しばらくたっ てから再度操作してください。
サイドキーはロッ クされているため つかえません	誤操作防止のためサイドキーがロックさ れています。P.64「サイドキーロッ ク」
つうしんにしっぱ いしました。 いちじょうほうを そうしんできませ んでした。	位置情報を取得できなかったときに表示 されます。電波状況をご確認の上、しば らくたってから再度操作してください。
GPSそくいにしっ ぱいしました。 おおよそのいち じょうほうをそう しんできているば あいがあります	

エラーメッセージ	説明／対処方法
つうしんにしっぱいしました。 いちていきょうようきゅうをそうしんできません。	電波状況をご確認の上、しばらくたってから再度操作してください。
でんわをかけられません	お買い上げ時の状態では、連絡先に登録されていない相手に電話をかけることはできません。
メモリがたりないので、ほぞんできませんでした	本体メモリの空き容量が低下しています。不要なファイルの移動／削除を行ってください。

ソフトウェアアップデート

ソフトウェアアップデートとは、本端末をより安全で快適にご利用いただくためにソフトウェアの更新を行う機能です。以下の内容が含まれますので、必ず最新ソフトウェアへのアップデートをお願いいたします。

ソフトウェアアップデートの種類としては以下の3つがあります。

- 新機能追加
プリインストールされているアプリや端末機能を更新することで、機能・操作性が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
- 品質改善
プリインストールされているアプリや端末機能を更新することで、品質が向上し、本端末をより快適にご利用いただけます。
- セキュリティパッチの最新化
セキュリティパッチ(脆弱性に対処するためのソフトウェア)を適用することで、本端末をより安心してご利用いただけます。

本端末に提供されている具体的なソフトウェアアップデートの内容および期間については、ドコモのホームページをご覧ください。

■ ご利用条件

- ソフトウェアが改造されているときはアップデートができません。
- ソフトウェアアップデートは、本端末に保存されたデータを残したまま行うことができますが、お客様の端末の状態(故障・破損・水濡れなど)によってはデータの保護ができない場合があります。必要なデータは事前にメモを取るなどして保管いただくことをおすすめします。

ソフトウェアアップデートを行う

■ 更新の開始

更新を開始する方法としては以下のいずれかの操作を行います。

- 更新をお知らせする通知から
本端末のステータスバーから[ソフトウェアアップデート 提供開始]、[ソフトウェアアップデート 開始確認]の通知を選択し、更新を開始します。
 - 定期的に表示される画面から
本端末が更新可能になると、全画面で[今すぐ実施]／[後で]の確認画面が表示されます。その確認画面にて動作を選択いただき、更新を進めてください。
 - 本体設定から
ホーム画面で[ほごしゃメニュー]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]▶[システム]▶[ソフトウェアアップデート]▶[OK]と操作し、更新を開始します。
- ※ソフトウェアアップデートが不要な場合、[アップデートの必要はありません。このままご利用ください。]と表示されます。

■ 更新の流れ

更新は以下の流れで行われます。

詳細な操作手順は本端末の表示内容に従ってください。

1 更新ファイルのダウンロードおよびインストール

- 更新の種類によっては、更新ファイルのダウンロードとインストールが自動的に行われます。
 - 更新ファイルのダウンロードとインストールの前に[今すぐ実施]／[後で]の確認画面が表示される場合があります。確認画面が表示された場合は、いずれかを選択してソフトウェアアップデートを進めてください。
 - **今すぐ実施**: すぐに更新ファイルのダウンロードを開始し、ダウンロード完了後、自動でインストールを開始します。
 - **後で**: 時間を指定して更新ファイルの予約ダウンロード、予約インストールを開始します。あらかじめおすすめの前約時間が指定されます。予約時刻を変更する場合は、[予約時刻変更]をタッチ後に予約時刻を指定してください。
- ※後から予約時刻を変更する場合は、ホーム画面で[ほごしゃメニュー]▶保護者用パスワードを入力▶[確認]▶[システム]▶[ソフトウェアアップデート]▶[予約時刻変更]から予約時刻を設定してください。

2 再起動

- 更新の準備が整い次第、本端末が自動で再起動されます。
- ※再起動の直前に確認画面が表示されます。再起動を中止したい場合は、一定時間内にキャンセルボタンをタッチしてください。

3 更新完了の通知

- 更新が無事に完了すると、本端末のステータスバーに[ソフトウェアアップデート完了]が表示されます。

■ 注意事項

- ソフトウェアアップデート完了後は、以前のソフトウェアへ戻すことはできません。
- ソフトウェアアップデート中、本端末固有の情報（機種や製造番号など）が当社のサーバーに送信されます。当社は送信された情報を、ソフトウェアアップデート以外の目的には利用いたしません。
- ソフトウェアアップデートを行う前に、すべてのアプリを終了してください。
- ソフトウェアアップデート中でも、各種機能を利用可能です。
- ソフトウェアアップデートを行うと、一部の設定が初期化されることがありますので、再度設定を行ってください。
- ソフトウェアアップデートに失敗し、一切の操作ができなくなった場合には、お手数ですがドコモ指定の故障取扱窓口までご相談ください。
- 以下の場合はソフトウェアアップデートができません。事象を解消後に再度お試しください。
 - 日付・時刻を正しく設定していないとき
 - 必要な電池残量がないとき
 - 内部ストレージに必要な空き容量がないとき
- ソフトウェアアップデート中は電源を切ったりしないでください。
- 更新ファイルのダウンロード中は電波状態の良いところで、移動せずに実行することをおすすめします。電波状態が悪い場合には、アップデートを中断することがあります。

保証とアフターサービス

保証について

- 本端末をお買い上げいただくと、「クイックスタートガイド」が付属されており、その中に保証書が含まれています。記載内容をお確かめの上、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。
- 付属のブザー用ストラップは無料修理保証の対象外となります。
- 本端末の仕様および外観は、付属品を含め、改良のため予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本端末の故障・修理やその他お取り扱いによって連絡先などに登録された内容が変化・消失する場合があります。万が一に備え、連絡先などの内容はご自身で控えをお取りくださるようお願いいたします。

アフターサービスについて

■ 調子が悪い場合

修理を依頼される前に、本書の「故障かな？と思ったら」をご覧ください。
それでも調子が良くないときは、裏表紙の「故障お問い合わせ・修理お申込み先」にご連絡の上、ご相談ください。

■ お問い合わせの結果、修理が必要な場合

ドコモ指定の故障取扱窓口にご持参いただけます。ただし、故障取扱窓口の営業時間内の受付となります。なお、故障の状態によっては修理に日数がかかる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証期間内は

- 保証書の規定に基づき無料で修理を行います。
- 保証期間内であっても、お客様のお取り扱い不良(外部接続端子・ディスプレイなどの破損)による故障・損傷、ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合などは有料修理となります。
- ドコモの指定以外の機器および消耗品の使用に起因する故障は、保証期間内であっても有料修理となります。

以下の場合、修理できないことがあります。

- お預かり検査の結果、水濡れ、結露・汗などによる腐食が発見された場合や内部の基板が破損・変形していた場合(外部接続端子・ディスプレイなどの破損や筐体亀裂の場合においても修理ができない可能性があります)
- ドコモ指定の故障取扱窓口以外で修理を行ったことがある場合
※修理を実施できる場合でも保証対象外になりますので有料修理となります。

保証期間が過ぎた場合は

ご要望により有料修理いたします。

部品の保有期間は

本端末の補修用性能部品(機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後4年間を基本としております。修理受付対応状況については、ドコモのホームページをご覧ください。
ただし、故障箇所によっては修理部品の不足などにより修理ができない場合もございますので、詳細はドコモ指定の故障取扱窓口へお問い合わせください。

■ お願い

- 本端末および付属品の改造はおやめください。
 - 火災・けが・故障の原因となります。
 - 改造が施された機器などの故障修理は、改造部分を元の状態に戻すことをご承知いただいた上でお受けいたします。ただし、改造の内容によっては故障修理をお断りする場合があります。
以下のような場合は改造とみなされる場合があります。
 - ・ ディスプレイ部やキー部にシールなどを貼る
 - ・ 接着剤などにより本端末に装飾を施す
 - ・ 外装などをドコモ純正品以外のものに交換するなど
 - 改造が原因による故障・損傷の場合は、保証期間内であっても有料修理となります。
- 本端末に付いている銘板トレイは、取り外さないでください。銘板トレイが故意に取り外されたり、付け替えられた場合など、銘板トレイの内容が確認できないときは、故障修理をお受けできない場合がありますので、ご注意願います。
- 各種機能の設定などの情報は、本端末の故障・修理やその他お取り扱いによってクリア(リセット)される場合があります。お手順をおかけしますが、その場合は再度設定を実施いただくようお願いいたします。
- 修理を実施した場合には、故障箇所に関係なく、Wi-Fi用のMACアドレスおよびBluetoothアドレスが変更される場合があります。
- 本端末にキャッシュカードなど磁気の影響を受けやすいものを近づけますとカードが使えなくなることがありますので、ご注意ください。
- 本端末は防水性能を有しておりますが、本端末内部が濡れたり湿気を帯びてしまった場合は、すぐに電源を切って、お早めにドコモ指定の故障取扱窓口へ来店ください。ただし、本端末の状態によって修理できないことがあります。

- 電源を切る場合は以下をご参照ください。
P.33「完全に電源を切る」

お客様が作成されたデータなどについて

- 本端末を機種変更や故障修理をする際に、お客様が作成されたデータまたは外部から取り込まれたデータなどが変化・消失などする場合があります。これらについて当社は一切の責任を負いません。また、当社の都合によりお客様の端末を代替品と交換することにより修理に代えさせていただく場合がありますが、その際にはこれらのデータなどは一部を除き交換後の製品に移し替えることはできません。

主な仕様

■ 本体

品名		SH-03M
サイズ		高さ:約101mm、幅:約54mm、厚さ:約12.2mm(最厚部:約12.6mm)
重量		約94g
ディスプレイ	サイズ	約3.4インチ
	種類	TFT
	解像度 (ピクセル数 横×縦)	Quarter HD(540×960)
	発色数	16,777,216色
内蔵メモリ		RAM:1G/バイト ROM:8G/バイト※1

バッテリー容量		1200mAh
連続待受時間 ※2※3※4	LTE	静止時:約350時間(優先ネットワークタイプ:4G(推奨))
連続通話時間 ※4※5	LTE(VoLTE)	約260分
充電時間		ACアダプタ 05:約115分
無線LAN	対応規格	IEEE802.11b/g/n準拠 (IEEE802.11n対応周波数帯:2.4GHz)
	MIMO対応	—
	MU-MIMO(クライアント)対応	—
Bluetooth※6	バージョン	4.2
	出力	Bluetooth標準規格 BR/EDR : Power Class 1、LE : Power Class 1.5
	対応プロファイル※7 / コーデック	GATT
音楽再生	対応コーデック※8	AAC、AAC+、enhanced AAC+、MP3、MIDI、Ogg Vorbis、WAVE
マルチリンガル	表示言語	日本語
	入力言語	日本語、英語
伝言メモ	保存可能件数	最大10件
	1件あたりの最大録音可能時間	最大60秒

- ※1 メモリ容量は、静止画などの保存にすべての容量を使用することはできません。
- ※2 連続待受時間とは、電波を正常に受信できる静止状態での平均的な利用時間です。
- ※3 連続待受時間は、設定状況、使用環境や通話・メッセージなどのご利用頻度により、大きく変動します。
- ※4 各種機能のご利用頻度が多い場合、実際の時間は半分以下になることがあります。
- ※5 連続通話時間は、設定状況、使用環境や通話・メッセージなどのご利用頻度により、大きく変動します。
- ※6 Bluetooth機器の特性や仕様によっては、操作方法が異なったり、データのやりとりができない場合があります。
- ※7 Bluetooth対応機器同士の使用目的に応じた仕様で、Bluetoothの標準規格です。
- ※8 プリセット音源のみ再生が可能。音楽プレイヤーは非搭載です。

携帯電話機の比吸収率(SAR)について

この機種SH-03Mの携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合しています。

この携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準(※1)ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関(WHO)と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会(ICNIRP)が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率(SAR: Specific Absorption Rate)で定めており、携帯電話機に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この携帯電話機の頭部におけるSARの最大値は1.482W/kg(※2)、身体に装着した場合のSARの最大値は0.643W/kg(※3)です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

携帯電話機は、携帯電話基地局との通信に必要な最低限の送信電力になるよう設計されているため、実際に通話等を行っている状態では、通常SARはより小さい値となります。一般的には、基地局からの距離が近いほど、携帯電話機の出力は小さくなります。

この携帯電話機は、頭部以外の位置でも使用可能です。キャリングケース等のアクセサリをご使用するなどして、身体から1.5cm以上離し、かつその間に金属(部分)が含まれないようにしてください。このことにより、本携帯電話機が国の技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合していることを確認しています。

世界保健機関は、「携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。」と表明しています。

さらに詳しい情報をお知りになりたい場合には世界保健機関のホームページをご参照ください。

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/SAR>について、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、下記のホームページをご参照ください。

総務省のホームページ

<https://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm>

一般社団法人電波産業会のホームページ

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html>

ドコモのホームページ

<https://www.nttdocomo.co.jp/product/sar/>

シャープ株式会社のホームページ

<http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/>

- ※1 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
- ※2 LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。
- ※3 LTE/FOMAと同時に使用可能な無線機能を含みます。

Specific Absorption Rate (SAR) of Mobile Phones

This model SH-03M mobile phone complies with Japanese technical regulations and international guidelines regarding exposure to radio waves.

This mobile phone was designed in observance of Japanese technical regulations regarding exposure to radio waves (※1) and limits to exposure to radio waves recommended by a set of equivalent international guidelines. This set of international guidelines was set out by the International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection (ICNIRP), which is in collaboration with the World Health Organization (WHO), and the permissible limits include a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health condition.

The technical regulations and international guidelines set out limits for radio waves as the Specific Absorption Rate, or SAR, which is the value of absorbed energy in any 10 grams of tissue over a 6-minute period. The SAR limit for mobile phones is 2.0 W/kg. The highest SAR value for this mobile phone when tested for use near the head is 1.482 W/kg (※2) and when worn on the body is 0.643 W/kg (※3). There may be slight differences between the SAR levels for each product, but they all satisfy the limit.

The actual SAR of this mobile phone while operating can be well below that indicated above. This is due to automatic changes to the power level of the device to ensure it only uses the minimum required to reach the network. Therefore in general, the closer you are to a base station, the lower the power output of the device.

This mobile phone can be used in positions other than against your head. Please keep the mobile phone farther than 1.5 cm away from your body by using such as a carrying case or a wearable accessory without including any metals. This mobile phone satisfies the technical regulations and international guidelines.

The World Health Organization has stated that “a large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

Please refer to the WHO website if you would like more detailed information.

<https://www.who.int/peh-emf/publications/factsheets/en/>

Please refer to the websites listed below if you would like more detailed information regarding SAR.

Ministry of Internal Affairs and Communications Website:

<https://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/index.htm>

Association of Radio Industries and Businesses Website:

<https://www.arib-emf.org/01denpa/denpa02-02.html> (in Japanese only)

NTT DOCOMO, INC. Website:

<https://www.nttdocomo.co.jp/english/product/sar/>

SHARP Corporation Website:

<http://k-tai.sharp.co.jp/support/sar/>

- ※1 Technical regulations are defined by the Ministerial Ordinance Related to Radio Law (Article 14-2 of Radio Equipment Regulations).
- ※2 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.
- ※3 Including other radio systems that can be simultaneously used with LTE/FOMA.

CAUTION

Use only optional parts specified by NTT DOCOMO.

May cause fires, burns, bodily injury, electric shock, etc. if you use a device other than specified one.

Do not throw the handset into a fire or heat it.

May cause fires, burns, bodily injury, etc.

Do not dispose of the handset in ordinary garbage.

May cause fires, burns, bodily injury, etc. It may also cause damage to the environment. Take the unnecessary handset to a sales outlet such as a docomo Shop or follow the instructions by a local institution that handles used handsets.

Avoid using the handset in extremely high or low temperatures.

Use the handset within the range of a temperature between 5° C and 35° C and a humidity between 35% and 85%.

Charge battery in areas where ambient temperature is between 5° C and 35° C.

■ Bluetooth function

- The Bluetooth word mark and logos are owned by the Bluetooth SIG, INC. and any use of such marks by SHARP CORPORATION is under license. Other trademarks and trade names are those of their respective owners.

Inquiries

General inquiries

<docomo Information Center>

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m.)

 **0120-005-250 (toll free)**

※ Service available in: English, Portuguese, Chinese, Spanish.

※ Unavailable from part of IP phones.

(Business hours: 9:00 a.m. to 8:00 p.m. (open all year round))

From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

 **(No prefix) 151 (toll free)**

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

 **0120-800-000 (toll free)**

※ Unavailable from part of IP phones.

- Please confirm the phone number before you dial.

Repairs

(Business hours: 24 hours (open all year round))

From DOCOMO mobile phones

(In Japanese only)

 **(No prefix) 113 (toll free)**

※ Unavailable from land-line phones, etc.

From land-line phones

(In Japanese only)

 **0120-800-000 (toll free)**

※ Unavailable from part of IP phones.

- Please confirm the phone number before you dial.
- For Applications or Repairs and After-Sales Service, please contact the above-mentioned information center or check the docomo Shop etc. near you on the NTT DOCOMO website and contact.
NTT DOCOMO website:
<https://www.nttdocomo.co.jp/english/>

輸出管理規制

本製品及び付属品は、日本輸出管理規制(「外国為替及び外国貿易法」及びその関連法令)の適用を受ける場合があります。また米国再輸出規制(Export Administration Regulations)の適用を受ける場合があります。本製品及び付属品を輸出又は再輸出する場合は、お客様の責任及び費用負担において必要となる手続きをお取りください。詳しい手続きについては経済産業省又は米国商務省へお問い合わせください。

知的財産権について

商標について

- 「FOMA」、「エリアメール」、「イマドコサーチ」、「Xi」、「Xi/クロッシ」、「キッズケータイ」、「おかえり通知」、「みまもりアラート」、「ちょこっと通知」、「エリアメール」ロゴは(株)NTTドコモの商標または登録商標です。
- OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。
文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

- Tomoruは株式会社Braveridgeの商標または登録商標です。
- Bluetoothとそのロゴマークは、Bluetooth SIG, INCの登録商標で、シャープ株式会社はライセンスを受けて使用しています。
その他の商標および名称はそれぞれの所有者に帰属します。
- Wi-Fi®はWi-Fi Alliance®の登録商標です。
- This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<https://www.openssl.org>)
この製品には OpenSSL Toolkit における使用のためにOpenSSLプロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。
- This product includes cryptographic software written by Eric Young(eay@cryptsoft.com)
この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。
- 文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。
iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2008-2019 All Rights Reserved.
iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2019 All Rights Reserved.
- 「エスジョイン/S-Shoin」、「キッズつながリンク」はシャープ株式会社の商標または登録商標です。
- その他の社名および商品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本製品には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。
当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細は、ホーム画面で
[ほごしゃメニュー] ▶ 保護者用パスワードを入力 ▶ [確認] ▶ [システム] ▶ [端末情報] ▶ [法的情報] ▶ [オープンソースライセンス] をご参照ください。
- GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL) に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示しています。詳細は下記サイトをご参照ください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>

SIMロック解除

- 本端末はSIMロック解除に対応しています。SIMロックを解除すると他社のSIM情報を使用することができます。
- ご利用になれるサービス、機能などが制限される場合があります。当社では、一切の動作保証はいたしませんので、あらかじめご了承ください。
- SIMロック解除の手続きの詳細については、ドコモのホームページをご確認ください。

索引

あ

アイコンの見かた	28
あかるさのレベル	71
後で	94
アプリ終了	76
アプリ情報	76
アプリの初期化	61
アプリの設定をリセット	80
アルバム	56
暗証番号	58、65
暗証番号を利用する	65
安全上のご注意(必ずお守りください)	5
位置提供(GPS)	61
居場所を確認する(イマドコサーチ)	60
いますぐ完全電源オフ	64
今すぐ実施	94
イマドコサーチ	70
イマドコサーチのご利用について	60
イマドコサーチの設定	61
エリアメールの許可	53
エリアメールの履歴	53
オールリセット	80
おかえり通知	62、70
おと	54
音	72
主な仕様	97
おわり	55

か

各種リセット	36
各部の名称と機能	25
画像送信	70
かべがみ	71
壁紙サイズに加工して送る	70
画面	71
画面表示/アイコン	28
画面ロック	79
漢字を使う	72
キーボードの見かた	35
機器設定	62
キッズケータイがかける電話番号	68
キッズつながりリンク画面の見かた	67
キッズつながりリンク(保護者向けアプリ)	66
機内モード	74
緊急速報「エリアメール」	52
緊急速報「エリアメール」を受信する	52
緊急速報「エリアメール」を設定する	53
緊急電話	45
緊急電話をかける	45
クイックはっしん	71
クイック発信	65、70
クイック発信の登録	42
くらくなるまでのじかん	71
くりかえし	54、55
携帯電話機の比吸収率(SAR)について	98
けす	54
権限付与	70

さ

サーバーアドレス	76
災害用伝言ダイヤル(171)	64
災害用伝言ダイヤル(171)を利用する	65
再起動	64
最大音量を使用する	53
サイドキーロック	64
サイレントマナー	72
さがされるときのおと	72
じこく	54
時刻設定	37
じこくせていなし	55
システム	80
じどうちょうせつ	71
自分の情報	38、65、69
充電	31
充電のみ	81
受信画面および着信音確認	53
受信メール	61
初期設定	34、66
じをかくとき	72
ステータスパネルの利用	29
ストップウォッチ	55
セキュリティ	79
設定	76
設定変更	61
送信機能	51
そのままのサイズで送る	70
ソフトウェアアップデート	93

た

タイトル	55
タイマー	54
タッチのおと	72
タッチパネルの操作	27
端末情報	80
知的財産権について	102
着信拒否(連絡先登録外)	74
ちょこっと通知	61
ちょこっと通知の起動	37
つつじょうマナー	72
つつち	55
通知オフ/通知オン	62
通知音	68
通知期間	63
通知する	59
通知する連絡先	59、63
つつちのおと	72
通話中の操作	46
通話履歴	46
定型文	69
定型文の編集	51
電源オフ	64、70
電源オフモード設定	64
電源を入れる/切る	33
伝言メモ	48
でんごんをきく	65
でんごんをのこす	65
電池アラーム通知	61
電池残量確認	33

電池残量通知	59、70
でんわ	72
電話設定	74
でんわのこえ	72
でんわばんごう	41
電話番号	65
電話番号を入力して電話をかける	44
でんわやメッセージ	72
電話を受ける	47
電話をかける	43
登録内容の編集／設定変更	69
時計	54
とけいひょうじ	71
トラブルシューティング(FAQ)	88
取り扱い上のご注意	14

な

ナビゲーションバーの操作	28
なまえ	41
認証	80
ネットワーク	74
ネットワーク設定のリセット	80

は

バージョン情報	36
バイブレーション	53、68
はじまり	55
発信者番号通知	74
発信制限(連絡先登録外)	74

日付設定	37
日付と時刻	37
日付と時刻の自動設定	37
ひょうじ	72
ファイル転送	81
ブザー音	58
ブザー通知	61
ブザー連動発信	58
ブザー連動発信先設定	58
編集許可設定	65
防水／防塵／耐衝撃性能	19
防犯ブザー	58、70
防犯ブザーについて	38
保護者メニューを表示する	73
保護者用パスワード変更	79
保証とアフターサービス	95
本端末のご利用について	4

ま

マーク	41
マナーモード	72
みまもりアラート	67
めざまし	54、65、69、72
メッセージ	72
メッセージから電話をかける	44
メッセージから連絡先の登録	42
メッセージ受信を再通知する	53
メッセージ設定	51
メッセージの削除	50
メッセージの作成・送信	49

メニュー	30
メモ	55
目次	2
文字入力	34
文字入力のしかた	35
文字入力詳細設定	36
文字の入力	36

や

やさしい日本語表示	53
ユーザー辞書	36
優先ネットワークタイプ	75
輸出管理規制	102
予定	55、65、69
予定の登録	55
予定の編集／削除	56
よていひょうじ	71
よみ	41

ら

ライト	57
リセット	80
利用規約	76
連動発信通話中ブザー音	59
連絡先	65、69
ロック画面の通知	79

英数字

ACアダプタで充電	32
Bluetooth機能の利用	78
DCアダプタで充電	33
EID表示	76
GPS機能の利用	60
PTP	81
SIM情報初期化	76
SIM情報設定	75
SIM情報設定(高度な設定)	74
SIM情報追加	76
SIM情報追加(直接入力)	76
SIMロック解除	103
USBケーブルで充電	33
USB設定	81
3G	75
4G(推奨)	75

マナーもいっしょに携帯しましょう

本端末を使用する場合は、周囲の方の迷惑にならないように注意しましょう。

こんな場合は必ず電源を切りましょう

■ 使用禁止の場所にいる場合

航空機内や病院では、各航空会社または各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、完全に電源を切ってください(☞P.33「完全に電源を切る」)。

■ 運転中の場合

自動車などを運転中の使用にはご注意ください。法令で定める場合を除き、運転中に本端末の画面を注視したり、手で持って通話することは、罰則の対象となります。

■ 劇場・映画館・美術館など公共の場所にいる場合

静かにするべき公共の場所で本端末を使用すると、周囲の方への迷惑になります。

使用する場所や声・着信音の大きさに注意しましょう

■ レストランやホテルのロビーなどの静かな場所で本端末を使用する場合は、声の大きさなどに気をつけましょう。

■ 街の中では、通行の妨げにならない場所で使用しましょう。

歩きながらの携帯電話の使用はやめましょう

■ 携帯電話の画面を見ながらの歩行は大変危険です。視野が極端に狭くなり、自分自身だけでなく、周囲の方も巻き込む事故につながることもあります。

■ 携帯電話を使用する際は、安全な場所で立ち止まって使用するようにしてください。

こんな機能が公共のマナーを守ります

かかってきた電話に応答しない設定や、本端末から鳴る音を消す設定など、便利な機能があります。

● マナーモード(☞P.72「マナーモード」)

本端末から鳴る音を消します。

● 伝言メモ(☞P.48「伝言メモ」)

電話に出られない場合に、電話をかけてきた相手の方の用件を録音します。



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話・PHSの回収先はこちら

ご不要になった携帯電話などは、自社・他社製品を問わず回収をしていますので、お近くのドコモショップへお持ちください。

※回収対象：携帯電話、PHS、電池パック、充電器、卓上ホルダ(自社・他社製品を問わず回収)

オンラインでのご利用料金・ご利用データ量・ご契約内容の確認・各種お手続きなど

パソコンから **My docomo** (<https://www.nttdocomo.co.jp/mydocomo/>)

- システムメンテナンスやご契約内容などにより、ご利用になれない場合があります。
- 「My docomo」のご利用には、「dアカウントのID／パスワード」が必要です。

総合お問い合わせ先 ＜ドコモ インフォメーションセンター＞

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **151(無料)**

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 午前9:00～午後8:00 (年中無休)

●番号をよくご確認の上、お間違いのないようにおかけください。

●各種手続き、故障・アフターサービスについては、上記お問い合わせ先にご連絡いただくか、ドコモのホームページにてお近くのドコモショップなどをご確認の上、お問い合わせください。

ドコモのホームページ <https://www.nttdocomo.co.jp/>

故障お問い合わせ・修理お申込み先

■ドコモの携帯電話からの場合

 (局番なしの) **113(無料)**

※一般電話などからはご利用になれません。

■一般電話などからの場合

 **0120-800-000**

※一部のIP電話からは接続できない場合があります。

受付時間 24時間 (年中無休)



マナーもいっしょに携帯しましょう。
◎公共の場所で携帯電話をご利用の際は、
周囲の方への心くばりを忘れずに。



危険です、
歩きスマホ。



キケン！
水ぬれ充電



あぶない！
電池への衝撃



Li-ion00

販売元 株式会社NTTドコモ
製造元 シャープ株式会社

’19.11(1.5版)
19M MK112①